

# 暮らしを守り、未来を創る 長野県総合経済対策

令和8年1月9日策定

令和8年2月5日更新

長 野 県

不透明な世界経済や物価高騰が続く中、県民生活と県内経済は大きな変革期を迎えています。このため、暮らしと産業を守り、未来に向けた成長投資等を通じて経済構造の転換を図るとともに、県民生活の安全・安心を確保するため、必要な対策を迅速に実行します。

本対策を実行するための予算として、第一弾（11月補正予算（追加分））、第二弾（1月補正予算）に続き、第三弾（令和8年度当初予算案）を編成しました。引き続き、社会・経済動向等を踏まえ、切れ目ない支援を行ってまいります。

## 対策の柱

- 1 暮らしを守る物価高騰対策
- 2 成長投資等による経済構造の転換
- 3 地域をゆたかにする消費行動の促進
- 4 県民生活の安全・安心の確保

## 対策の実行にかかる予算

総額：1192億8187万3千円

- ・ 第一弾（11月補正予算（追加分））：108億2045万1千円
- ・ 第二弾（1月補正予算）：752億6940万1千円
- ・ 第三弾（令和8年当初予算案）：331億9202万1千円

※ 「物価高騰・米国関税措置支援パッケージ」は、本対策に内包するものとします。

## 《 掲載施策等一覧 》

### 1 暮らしを守る物価高騰対策

施策区分	頁	具体的な施策
<b>(1) ひっ迫する家計への支援</b>		
生活にお困りの方への支援	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民税非課税世帯へのエアコン設置支援</li> <li>・低所得のひとり親世帯への特別給付金の支給</li> <li>・ひとり親家庭への総合的支援</li> <li>・生活困窮者への生活必需品支援</li> <li>・生活就労支援センター（まいさぼ）等での相談支援</li> <li>・長野県フードサポートセンター（ふーさぼ）の食料提供体制の強化</li> <li>・応急的な住まいとして県営住宅を提供</li> </ul>
食料品の価格高騰対策	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世帯への食料品等緊急支援</li> <li>・信州子どもカフェの運営支援</li> <li>・長野県フードサポートセンター（ふーさぼ）の食料提供体制の強化 ※再掲</li> <li>・フードドライブ統一キャンペーン</li> </ul>

### (2) 家計可処分所得の向上

賃上げ環境の整備	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・持続的な賃上げを行うための生産性向上に資する設備投資や人材育成等を行う中小企業者等を支援</li> <li>・中小企業融資制度資金の拡充（賃上げ支援）</li> <li>・医療・介護・障害福祉分野の賃上げ等を支援</li> <li>・障がい者福祉就労・農福連携の促進</li> </ul>
エネルギー負担軽減	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・L Pガス料金の負担軽減</li> <li>・省エネ家電等切換え支援（第3弾）</li> <li>・住宅への太陽光発電設備等の導入支援</li> <li>・信州健康ゼロエネ住宅の普及等により住宅のZ H E 化を推進</li> <li>・省エネ・再エネ導入メリットの発信</li> </ul>
子育て・教育費の負担軽減	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校等就学支援金の収入要件撤廃と支給上限額引上げ等</li> <li>・高校生等奨学給付金の対象拡大</li> <li>・給食費の抜本的な保護者負担軽減</li> <li>・多子世帯等への保育料軽減</li> <li>・県立高等教育機関等の授業料・入学金減免</li> <li>・市町村が行う医療費助成事業への支援</li> <li>・市町村の子育て家庭負担軽減の取組を支援</li> </ul>

### 2 成長投資等による経済構造の転換

施策区分	頁	具体的な施策
<b>(1) 成長期待分野・新技術への投資促進</b>		
地域産業の稼ぐ力の強化	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域未来戦略を見据えた検討の加速化</li> <li>・成長戦略分野に挑戦する企業を支援するための工業技術総合センターの機能強化</li> <li>・航空・宇宙機器産業への参入促進</li> <li>・水素利活用促進のための産学官連携によるモデルづくり</li> <li>・ゼロカーボン関連技術の開発等促進</li> <li>・信州スタートアップ・エコシステム強化のため投資会社と連携したスタートアップの活動を支援</li> <li>・ソーシャル・イノベーションの創出・拡大</li> <li>・A I ・D X 活用によるオープンイノベーションの創出を支援</li> <li>・先端技術による概念実証を通じた社会実装の促進</li> </ul>
経営革新・生産性向上	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売上高 10 億円突破を目指す企業の成長を後押しする総合的な経営支援</li> <li>・企業のデジタル技術活用（産業D X）の促進</li> <li>・宿泊事業者のD X 支援</li> <li>・外部専門人材（副業・兼業人材等）の活用</li> <li>・経営合理化に資する業務共同化モデルの創出</li> <li>・海外I T 人材との接点創出 等</li> </ul>

### (2) 価格高騰等の環境変化への対応

賃上げ・価格転嫁の促進	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門家派遣等による経営課題の解決支援(価格転嫁サポート)</li> <li>・長野県価格転嫁サポーター(金融機関職員等)による支援</li> <li>・官公需における適切な価格転嫁</li> <li>・持続的な賃上げを行うための生産性向上に資する設備投資や人材育成等を行う中小企業者等を支援 ※再掲</li> <li>・中小企業融資制度資金の拡充（賃上げ支援）※再掲</li> </ul>
事業者等への経営継続支援	19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業融資制度資金の拡充（米国関税対応等）</li> <li>・特別高圧を受電する中小企業者等への支援</li> <li>・原料米価格高騰への対応</li> <li>・中山間地域のS S の維持・強化に向けた市町村の取組を支援</li> <li>・農業共同利用施設等の光熱費負担軽減</li> <li>・農業水利施設の電気料金負担軽減</li> <li>・きのこ生産者の事業継続支援</li> </ul>

### (3) 持続可能な経営基盤の構築

海外展開・生産拠点の多角化	21	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工業製品や食品等の海外販路開拓を支援</li> <li>・食品産業の競争力強化に向けた支援</li> <li>・伝統的工芸品産業の基盤強化に向けた総合的支援</li> <li>・県産農畜産物の輸出拡大</li> <li>・新たな生産拠点整備への支援</li> </ul>
農林水産業の構造改革	22	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域計画の取組推進</li> <li>・地域農業をけん引する法人経営体等の育成・参入促進</li> <li>・スマート農業技術の導入支援</li> <li>・園芸産地等の生産力強化支援</li> <li>・農業用機械等の導入支援</li> <li>・地域農業を支える共同利用施設の再編支援</li> <li>・園芸産地への農業用機械・施設等の整備支援</li> <li>・有機農業の拡大支援</li> <li>・肥料コスト低減に資する機械等の導入支援</li> <li>・緑肥作物の導入支援</li> <li>・持続可能な畜産経営に向けた取組を支援</li> <li>・地域未利用資源の飼料活用を支援</li> <li>・畜産関連施設の整備支援</li> <li>・農地中間管理機構を通じた農地集積・集約化の取組支援</li> <li>・高性能林業機械等の導入支援</li> <li>・木材加工施設・木質バイオマス施設等の整備支援</li> <li>・地域による森林の経営管理を支援</li> <li>・松くい虫被害の拡大防止</li> <li>・林業用優良苗木の生産拡大・安定供給支援</li> <li>・野生鳥獣林業被害の防止</li> <li>・林業就業者の確保・育成支援</li> </ul>
エネルギーコスト削減	27	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者のエネルギーコスト削減のための設備導入支援</li> <li>・中小企業融資制度資金の拡充（エネルギーコスト削減支援）</li> <li>・交通GX加速化のための電気バス導入支援</li> <li>・充電インフラ整備による電気自動車（EV）への転換促進</li> <li>・木材加工施設・木質バイオマス施設等の整備支援 ※再掲</li> </ul>
成長につながる人材基盤の強化	29	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業のリスキリング支援</li> <li>・女性リーダーの育成・登用を促進</li> <li>・県内リーダーの意識改革及び取組を促進</li> <li>・就職に困難を抱える方への伴走支援</li> <li>・三大都市圏からの就業・創業者の移住促進</li> <li>・若者の県内就業・定着促進</li> <li>・卒業後の県内への就職及び移住の促進</li> <li>・外国人材の受入れ支援</li> <li>・外国人材の活躍推進</li> <li>・将来世代に向けた県内企業の魅力発信・就業支援</li> <li>・デジタル人材の定着促進</li> <li>・建設業の魅力発信、人材確保・育成・定着の支援</li> <li>・子どもたちのICT環境整備を支援</li> </ul>

## 3 地域をゆたかにする消費行動の促進

施策区分	頁	具体的な施策
しあわせバイ信州運動の展開	33	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しあわせバイ信州運動による地域内経済循環等の推進</li> <li>・県産米の安定供給と適正な価格形成に向けた取組</li> <li>・県産農畜産物の消費拡大</li> <li>・県産材の利活用推進</li> </ul>
観光需要の創出と経済波及効果の拡大	34	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験型観光需要喚起による県内周遊の促進</li> <li>・多様な観光コンテンツ造成への支援</li> <li>・県1周サイクルルート「Japan Alps Cycling Road」の発信、環境整備支援</li> <li>・交通・観光施設の予約・決済等一元化システム（観光Ma a S）の構築・運用</li> <li>・着地型周遊ツアーの造成支援</li> <li>・観光地のアクセス向上・環境整備等への支援</li> <li>・宿泊施設集積地における観光まちづくりを推進</li> <li>・宿泊施設の滞在環境向上を支援</li> <li>・観光産業の付加価値に向けた人材育成</li> <li>・魅力ある観光資源の発掘・商品化促進</li> <li>・高付加価値旅行市場開拓に向けたプロモーションの展開</li> <li>・信州デスティネーションキャンペーンに向けた機運醸成</li> </ul>

## 4 県民生活の安全・安心の確保

施策区分	頁	具体的な施策
<b>(1) 防災・減災、県土強靱化の総合的推進</b>		
地域防災力向上	38	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所の生活環境向上のための災害対応車両整備促進</li> <li>・防災意識のための啓発・災害対応力の向上強化</li> <li>・高齢者施設の防災・減災対策の強化</li> </ul>
県土強靱化の推進	39	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助公共事業</li> <li>・直轄事業負担金</li> <li>・災害等に備えた地籍調査の推進</li> <li>・自然公園施設等の緊急整備</li> <li>・立地適正化計画策定の推進</li> </ul>
投資効果の早期発現	40	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県有施設・設備の整備等</li> </ul>
<b>(2) 暮らしの安全・安心の確保</b>		
医療・介護等提供体制の確保	40	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉施設等の光熱費等負担軽減</li> <li>・医療・介護・障害福祉分野の賃上げ等を支援 ※再掲</li> <li>・医療機関の施設整備を支援</li> <li>・医療機関の役割分担と連携強化に向けた支援</li> <li>・救命救急センターの運営費を支援</li> <li>・周産期医療センターの運営費を支援</li> <li>・精神科救急医療体制の整備を支援</li> <li>・医療分野における生産性向上を支援</li> <li>・感染症発生時に備えた医薬品等の備蓄</li> <li>・介護施設等のサービス継続を支援</li> <li>・介護分野における生産性向上を支援</li> <li>・ケアプランデータ連携システム等の地域での活用を促進</li> <li>・介護職を目指す学生の修学・離職した介護人材の復職を支援</li> <li>・小規模介護サービス事業者の協働化による職場環境改善の取組を支援</li> <li>・外国人介護人材の活躍を支援</li> <li>・介護未経験者から介護の担い手となるまでの一体的支援</li> <li>・認知症に関する正しい知識の普及啓発等を実施</li> <li>・障害福祉サービスの継続支援</li> <li>・社会福祉施設等の整備支援</li> <li>・障害福祉分野における生産性向上支援</li> <li>・障害福祉サービス事業所等の経営改善支援</li> <li>・福祉・介護職員等の処遇改善を支援</li> <li>・障がい児の安全安心対策への支援</li> <li>・市町村の地域子ども・子育て支援事業の継続支援</li> <li>・私立幼稚園等のICT環境整備支援</li> <li>・保育の魅力発信</li> </ul>
地域公共交通の維持・利用転換	46	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乗合バス事業者等へのドライバー等人材確保支援</li> <li>・市町村をまたぐ広域バス路線の維持・確保への支援</li> <li>・高速乗合バス路線の確保・充実への支援</li> <li>・県内公共交通機関のキャッシュレス化に向けた機器導入支援・事務局運営等</li> <li>・地域鉄道事業者への設備整備支援</li> <li>・交通GX加速化のための電気バス導入支援 ※再掲</li> <li>・交通DXによる公共交通への利用転換</li> <li>・信州地域クラブ活動ライドシェアモデルの実証</li> </ul>
ツキノワグマ対策の推進	49	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村域を越えた広域的な連携体制モデルを構築</li> <li>・ツキノワグマ対策の専門人材の育成</li> <li>・市町村のツキノワグマ対策を推進</li> </ul>

### ※次頁以降の各施策の表記について

- ・予算（案）額の欄で金額の後に記載した部局名及び数字は、令和8年度当初予算案の概要の主要事業一覧における掲載番号を示すものです。
- ・各施策の詳細にはついては、掲載したリンク先のウェブサイトをご覧ください。施策所管課へお問い合わせください。

# 1 暮らしを守る物価高騰対策

## (1) ひっ迫する家計への支援

### 【生活にお困りの方への支援】

生活にお困りの方を支援するため、住民税非課税世帯へのエアコン設置支援、低所得のひとり親世帯への支援金の支給、生活困窮者への生活必需品支援等に取り組みます。

#### ○ 住民税非課税世帯へのエアコン設置支援 <健康福祉部>

近年の猛暑による熱中症リスク増加を踏まえ、市町村が実施する住民税非課税世帯へのエアコン設置支援事業に対し補助します。

Point	生活保護世帯は、補助上限額までは自己負担なし
予算(案)額	R7.11月補正：3億7620万7千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）
問合せ先	地域福祉課 026-235-7130

#### ○ 低所得のひとり親世帯への特別給付金の支給 <県民文化部>

低所得のひとり親世帯を支援するため、児童1人当たり1万円の特別給付金を支給します。  
※県が福祉事務所を設置する町村分を支給

Point	給付対象者：①児童扶養手当受給者 ②公的年金等の受給により児童扶養手当未受給のひとり親で、収入が①の水準を下回る者
予算(案)額	R7.11月補正：5171万3千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業） R8当初：333万6千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業） ⇒県民文化部16の一部
問合せ先	こども若者局こども・家庭課 026-235-7095

#### ○ ひとり親家庭への総合的支援 <県民文化部>

ひとり親家庭が抱える課題を解消するため、就業支援、養育費の確保支援及び経済的支援などにより、ひとり親家庭の暮らしを総合的に支援します。

Point	・就業支援員を配置し、職業の紹介、情報提供を実施するとともに、資格取得のための講習会を開催 ・職業能力開発に係る受講費や訓練期間中の生活費の支援を実施 ・低所得のひとり親に対し児童扶養手当を支給 ・養育費確保を支援するため、弁護士による法律相談の実施、公正証書等の作成に加え、保証契約の締結に係る費用を補助 ・経済的課題を抱える家庭の子どもに対し、模擬試験費用及び大学等の受験料を補助する市町村の取組を支援
予算(案)額	R8当初：13億2102万6千円 ⇒県民文化部16
問合せ先	こども若者局こども・家庭課 026-235-7095

○ **生活困窮者への生活必需品支援** <健康福祉部>

物価高騰に直面する生活困窮者を支えるため、長野県社会福祉協議会への補助により生活必需品を支援できる体制を整備し、まいさぼ相談者に対し生活必需品やLED照明を配付します。

<b>Point</b>	延べ約 4,000 件の生活必需品等を提供
<b>予算(案)額</b>	R7.11 月補正：3803 万 7 千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）
<b>ウェブサイト</b>	<a href="https://maisapo-s.jp/">https://maisapo-s.jp/</a>

○ **生活就労支援センター（まいさぼ）等での相談支援** <健康福祉部>

「生活就労支援センター（まいさぼ）」等において、引き続き、生活や住まい、就労等に関する相談支援を実施し、生活にお困りの方の自立を支援します。

<b>Point</b>	まいさぼ（県内 26 箇所設置）において、生活にお困りの方からの相談を受け、必要な支援の検討や自立支援プランを作成
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：2 億 6931 万 9 千円 ⇒健康福祉部 34
<b>ウェブサイト</b>	<a href="https://maisapo-s.jp/">https://maisapo-s.jp/</a>

○ **長野県フードサポートセンター（ふーさぼ）の食料提供体制の強化** <健康福祉部>

長引く食料品価格の高騰で生活にお困りの方々を支援するため、長野県フードサポートセンター（ふーさぼ）の食料品購入費を追加し、ふーさぼを通じ安定した食料提供支援を実施します。

<b>Point</b>	延べ約 3,600 世帯に食料を提供
<b>予算(案)額</b>	R7.11 月補正：5181 万 1 千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）
<b>ウェブサイト</b>	<a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/chiiki-fukushi/kenko/fukushi/konkyu/shokuryoshien.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/chiiki-fukushi/kenko/fukushi/konkyu/shokuryoshien.html</a>

○ **応急的な住まいとして県営住宅を提供** <建設部>

物価高騰により住まいにお困りの方に、応急的な住まいとして県営住宅を提供します。（入居を希望する場合には、お住いの市町村福祉担当窓口や生活就労支援センターまいさぼにお問い合わせください。）

<b>問合せ先</b>	建築住宅課公営住宅室 026-235-7337
-------------	-------------------------

## 【食料品の価格高騰対策】

食料品の価格高騰への対応として、子育て世帯等に対する食料品等支援、信州子どもカフェの運営支援等に取り組みます。

### ○ 子育て世帯への食料品等緊急支援 <県民文化部>

長引く物価高騰で家計が苦しくなっている子育て世帯を中心に幅広く支援するため、フードバンク団体が緊急的に行う食料品等の購入及び配布に必要な経費を補助し、支援を拡充します。

Point	<ul style="list-style-type: none"><li>・フードバンク団体が支援を必要とする子育て世帯等へ円滑に食料品等を届けることができるよう、これまで切れ目ない支援を実施</li><li>・令和8年2月から12月までに延べ約18,000世帯を支援</li></ul>
予算(案)額	R7.11月補正：1億4048万円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）
問合せ先	こども若者局次世代サポート課 026-235-7210

### ○ 信州子どもカフェの運営支援 <県民文化部>

長引く物価高騰の影響を受ける信州子どもカフェの運営を支援するため、運営費を助成します。

Point	<ul style="list-style-type: none"><li>・11月補正予算、R8当初予算により、子どもカフェの開催頻度に応じて運営支援を実施</li><li>・11月補正予算の活用による申請を1月26日（月）から3月6日（金）まで受付</li><li>・R8年度から運営費支援を拡充するとともに、子どもカフェの立上げや人材育成、活動の継続等を推進する「信州子どもカフェサポートセンター」（仮称）を新設</li></ul>
予算(案)額	R7.11月補正：2767万8千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業） R8当初：3130万8千円 ⇒県民文化部10の一部
ウェブサイト	<a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/jisedai/hitorioya/ibasyohome.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/jisedai/hitorioya/ibasyohome.html</a>

### ○ 長野県フードサポートセンター（ふーさぼ）の食料提供体制の強化 <健康福祉部> ※再掲

長引く食料品価格の高騰で生活にお困りの方々を支援するため、長野県フードサポートセンター（ふーさぼ）の食料品購入費を追加し、ふーさぼを通じ安定した食料提供支援を実施します。

Point	延べ約3,600世帯に食料を提供
予算(案)額	R7.11月補正：5181万1千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）
ウェブサイト	<a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/chiiki-fukushi/kenko/fukushi/konkyu/shokuryoshien.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/chiiki-fukushi/kenko/fukushi/konkyu/shokuryoshien.html</a>

### ○ フードドライブ統一キャンペーン <県民文化部、健康福祉部、環境部>

物価高騰に直面する信州子どもカフェや生活困窮世帯等への食料支援のため、県やフードバンク団体等で構成する「長野県フードバンク活動団体連絡会」による県下一斉のフードドライブを実施します。

Point	<ul style="list-style-type: none"><li>・多くの食料品を寄付していただくため、企業・団体向けの広報を強化するとともに、年末（11月25日～12月12日）の各キャンペーンでは、寄付受付場所を県庁、10合庁、市町村社協など約100か所で実施（年末キャンペーンでの総寄付量：約12.9t）</li><li>・年末フードドライブ統一キャンペーンでは、本取組の趣旨に賛同いただいた企業のご協力によりテレビCMを放映し、広報を強化</li></ul>
ウェブサイト	<a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/jisedai/hitorioya/fooddrive.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/jisedai/hitorioya/fooddrive.html</a>

## (2) 家計可処分所得の向上

### 【賃上げ環境の整備】

事業者の持続的な賃上げの実現による家計可処分所得の向上を図るため、中小企業の生産性向上に資する設備投資等の支援、医療・介護・障害福祉分野の賃上げ等の支援等に取り組みます。

#### ○ 持続的な賃上げを行うための生産性向上に資する設備投資や人材育成等を行う中小企業者等を支援 <産業労働部>

将来に向けた持続的な賃上げ環境を整備するため、生産性向上に資する設備投資や人材育成等の幅広い取組を積極的に行う中小企業者等を支援します。

Point	機械の導入やマニュアル整備、人材育成など、生産性向上に資する投資であれば、ハード、ソフトとも幅広く支援を実施するほか、職場いきいきアドバンスカンパニー認証等企業に対し手厚く支援を実施
予算(案)額	R7.9月補正：4億3719万円 R8当初：9億3191万6千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業） ⇒産業労働部 20
ウェブサイト	<a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/tinnage/tinnageshienjigyoku.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/tinnage/tinnageshienjigyoku.html</a>

#### ○ 中小企業融資制度資金の拡充（賃上げ支援） <産業労働部>

業務改善助成金等を利用し賃上げを進める中小企業を支援するため、制度資金の信州創生推進資金（省力化投資向け）の貸付対象者の拡充を継続します。

Point	業務改善助成金等、賃上げに資する補助金の交付決定を受けた者について、設備投資等に係る費用の自己負担分の融資を実施
ウェブサイト	<a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/keieishien/sangyo/shokogyo/kinyu/chusyo-yushi/index.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/keieishien/sangyo/shokogyo/kinyu/chusyo-yushi/index.html</a>

○ 医療・介護・障害福祉分野の賃上げ等を支援 <健康福祉部>

県民の命と暮らしを守り、安心して医療・介護等を受けられる体制を確保するため、医療機関や薬局、介護事業所・施設及び障害福祉サービス事業所等における従事者の賃上げや物価上昇の影響に対し支援します。

<b>Point</b>	<p>【医療分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医療機関や薬局における従事者の処遇改善を支援するとともに、物価上昇の影響に対する支援を実施</li> </ul> <p>【介護分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>処遇改善加算を取得する事業者：1人当たり6万円相当の支援 ※処遇改善加算の対象外である一部サービスも要件を満たすことで対象</li> <li>協働化等に取り組む事業者：1人当たり3万円相当の上乗せ支援</li> <li>職場環境改善に取り組む事業者：1人当たり2.4万円相当の上乗せ支援</li> </ul> <p>【障害福祉分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>処遇改善加算を取得する事業者：1人当たり6万円相当の支援 ※処遇改善加算の対象外である一部サービスも要件を満たすことで対象</li> <li>職場環境改善に取り組む事業者：1人当たり2.4万円相当の上乗せ支援</li> <li>地域生活支援拠点等に登録している（又は見込み）事業者：1人当たり3万円相当の上乗せ支援</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R7.11月補正：56億6224万9千円 R7.1月補正：4億241万5千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）
<b>問合せ先</b>	医療政策課 026-235-7145（医療分野） 介護支援課 026-235-7121（介護分野） 障がい者支援課 026-235-7103（障害福祉分野）

○ 障がい者福祉就労・農福連携の促進 <健康福祉部>

障がい者就労施設の受注拡大を支援するとともに、農福連携の取組を後押しし、障がい者の工賃向上を促進します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者就労施設と地域企業等との連携を促進するコーディネーターによる企業等からの受注や販路開拓等の支援</li> <li>農福連携に取り組む施設の作業環境の整備を促進するため、農機具や熱中症対策物品の購入費の一部を補助</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8当初：7679万2千円 ⇒健康福祉部31の一部、32
<b>問合せ先</b>	障がい者支援課 026-235-7103

## 【エネルギー負担軽減】

家計のエネルギー負担軽減を図るため、LPガス料金の負担軽減、省エネ家電等切換え支援、住宅への太陽光発電設備等の導入支援、省エネ・再エネ導入メリットの発信等に取り組みます。

### ○ LPガス料金の負担軽減 <産業労働部>

物価高に直面する県内消費者の負担を軽減するため、LPガス販売事業者を通じて料金支援を実施します。

<b>Point</b>	・支援上限額 1 消費者合計 2,000 円（税抜き）の値引き ・支援条件 令和8年1月～3月の期間中 2,000 円（基本料金含む・税抜き）以上の使用実績があること
<b>予算(案)額</b>	R7.11月補正：12億977万3千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）
<b>問合せ先</b>	産業技術課 026-235-7196

### ○ 省エネ家電等切換え支援（第3弾） <環境部>

家庭のエネルギーコスト及び温室効果ガスの削減を図るため、省エネ性能の高い家電製品等の購入者に対し、購入品目に応じたポイント付与等を実施します。

<b>Point</b>	<第3弾拡充ポイント> ・LED照明器具について対象店舗を拡大し、地域協力店のポイントを倍増 ・新たにガス温水機器、石油温水機器及びハイブリッド給湯器を対象に追加
<b>予算(案)額</b>	R7.11月補正：16億2258万4千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）
<b>問合せ先</b>	ゼロカーボン推進課 026-235-7022

### ○ 住宅への太陽光発電設備等の導入支援 <環境部>

家庭のエネルギーコスト及び温室効果ガスの削減に向け、より多くの住宅において太陽光発電による電気を最大限活用する暮らしを推進するため、太陽光発電設備等の設置を補助します。

<b>Point</b>	【令和7年度】 太陽光発電設備、蓄電池、V2Hを組み合わせた設置を補助 【令和8年度】 太陽光発電設備、蓄電池、V2H、EVを組み合わせた設置等を補助（新たにEVを補助対象に追加） ※太陽光発電設備のみの設置は補助対象外 ※蓄電池、V2H、EVは、太陽光発電設備を同時設置又は設置済みの場合に補助対象
<b>予算(案)額</b>	R7.11月補正：5200万円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業） R8当初：2億3800万円 ⇒環境部3の一部
<b>ウェブサイト</b>	<a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/zerocarbon/jiritsu.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/zerocarbon/jiritsu.html</a>

○ 信州健康ゼロエネ住宅の普及等により住宅のZEH化を推進 <建設部>

家庭におけるCO2排出量を削減するため、高い断熱性能を有し、信州の恵まれた自然環境を活かした「信州健康ゼロエネ住宅」の新築又はリフォーム費用への助成を実施します。

Point	【信州健康ゼロエネ住宅助成金】 ・助成上限額 新築タイプ：最大 200 万円、リフォームタイプ：最大 140 万円
予算(案)額	R8.当初：4 億 2650 万円 →建設部 10 の一部
ウェブサイト	<a href="https://www.shinshu0ene.jp/">https://www.shinshu0ene.jp/</a>

○ 省エネ・再エネ導入メリットの発信 <環境部>

家庭におけるエネルギーコストの削減等を促進するため、省エネルギー化や再生可能エネルギー導入による経済的メリット等を発信します。

Point	家庭で今すぐできる省エネの取組や、省エネ機器への切り替え、屋根ソーラーの導入等による経済的メリット等を動画広告、ウェブサイト等により紹介し、家庭における取組を支援
予算(案)額	R7.11 月補正：2121 万 5 千円
問合せ先	ゼロカーボン推進課 026-235-7341

## 【子育て・教育費の負担軽減】

家計の子育て・教育費の負担軽減を図るため、いわゆる教育無償化への対応等を行います。

○ 高等学校等就学支援金の収入要件撤廃と支給上限額引き上げ等 <教育委員会、県民文化部>

高校生の授業料を支援するための高等学校等就学支援金について、国のいわゆる高校無償化による制度の見直しに伴い、世帯の年収に関わらず支給します。

Point	高等学校等就学支援金について、令和8年度より対象者を拡充（収入要件の撤廃）するとともに、支給上限額の引き上げを実施
予算(案)額	R8 当初：119 億 7591 万 9 千円 →教育委員会 22、県民文化部 26 の一部
問合せ先	教育委員会事務局高校教育課 026-235-7428 県民の学び支援課 026-235-7058

○ 高校生等奨学給付金の対象拡大 <教育委員会、県民文化部>

高校生の授業料以外の教育費負担を軽減するための高校生等奨学給付金について、国のいわゆる高校無償化による制度の見直しに伴い、対象者を拡充して支給します。

Point	高校生等奨学給付金について、令和8年度より対象者を拡充（中所得世帯（年収 490 万円程度）まで拡充）
予算(案)額	R8 当初：13 億 2570 万 5 千円 →教育委員会 23、県民文化部 26 の一部
問合せ先	教育委員会事務局高校教育課 026-235-7428 県民の学び支援課 026-235-7058

○ **給食費の抜本的な保護者負担軽減** <教育委員会>

子育て世帯の保護者の経済的負担の軽減を図るため、公立小学校給食費の食材費の支援及び県立特別支援学校の小学部・中学部全ての児童生徒の給食及び昼食に係る費用の完全無償化を実施します。

<b>Point</b>	公立小学校給食費の食材費の支援及び県立特別支援学校の小学部・中学部全ての児童生徒の給食及び昼食に係る費用の完全無償化を実施することにより、保護者負担の軽減を図る
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：54 億 2894 万 4 千円 ⇒教育委員会 24
<b>問合せ先</b>	教育委員会事務局保健厚生課 026-235-7470 教育委員会事務局特別支援教育課 026-235-7432

○ **多子世帯等への保育料軽減** <県民文化部>

3歳未満児の保育料について、第3子以降を無償化、第2子を半額に軽減するほか、低所得世帯への支援に取り組む市町村を支援します。

<b>Point</b>	3歳未満児の保育料について保育所等に子どもが2人以上入所(いわゆる同時入所要件)しているかに関わらず、第2子は半額、第3子以降は無償化し、低所得世帯についても軽減
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：5 億 6477 万 4 千円 ⇒県民文化部 8 の一部
<b>問合せ先</b>	こども若者局こども・家庭課 026-235-7098

○ **県立高等教育機関等の授業料・入学金減免**

<県民文化部、健康福祉部、産業労働部、農政部、林務部>

低所得世帯の経済的負担の軽減を図るため、県立の高等教育機関等に通う県内出身学生の授業料・入学金を減免します。

<b>Point</b>	国の高等教育の修学支援新制度と併せて、年収約 380 万円未満世帯の県立の高等教育機関等に通う県内出身学生について、授業料・入学金を無償化
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：568 万 2 千円 ⇒県民文化部 28 の一部ほか
<b>問合せ先</b>	長野県立大学：県民の学び支援課 026-235-7285 信州木曾看護専門学校：医療政策課 026-235-7260 長野県看護大学、須坂看護専門学校：医師・看護人材確保対策課 026-235-7142 福祉大学校：地域福祉課 026-235-7114 公衆衛生専門学校：健康増進課 026-235-7112 技術専門学校、工科短期大学校：産業人材育成課 026-235-7202 農業大学校：農業技術課 026-235-7220 林業大学校：信州の木活用課 026-235-7274

○ **市町村が行う医療費助成事業への支援** <健康福祉部>

市町村が行う子どもの医療費助成について、県が「中学3年生」まで支援し、全県で高校3年生までの医療費負担軽減を実施します。

<b>Point</b>	市町村が行う子どもに対する福祉医療費給付事業へ補助金を交付
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：6 億 9314 万 9 千円 ⇒健康福祉部 4 の一部
<b>問合せ先</b>	健康福祉政策課 026-235-7093

○ 市町村の子育て家庭負担軽減の取組を支援 <県民文化部>

子育て家庭に対する独自の負担軽減事業を地域の実情に合わせて実施する市町村への交付金について、対象年齢を未就学児から義務教育年齢に拡充します。

<b>Point</b>	・市町村が地域の実情や社会資源に合わせて工夫を凝らして実施する独自事業を支援 ・対象となる児童について、未就学児から義務教育年齢へ拡充
<b>予算(案)額</b>	R8当初：2億5239万9千円 ⇒県民文化部8の一部
<b>問合せ先</b>	こども若者局こども・家庭課 026-235-7098

## 2 成長投資等による経済構造の転換

### (1) 成長期待分野・新技術への投資促進

#### 【地域産業の稼ぐ力の強化】

地域産業の稼ぐ力を強化するため、成長戦略分野をはじめとする産業クラスター形成の支援、信州スタートアップ・エコシステムの強化等に取り組みます。

- **地域未来戦略を見据えた検討の加速化** <産業労働部 他>  
国が令和8年夏頃の策定を目指している地域未来戦略を見据え、県内産業の成長・発展の方向性等について検討を加速化します。
- **成長戦略分野に挑戦する企業を支援するための工業技術総合センターの機能強化** <産業労働部>  
地域産業の競争力強化に向けて、国が定める成長戦略分野のうち、当県が重点的に振興するAI、半導体、GX（水素関連技術等）、フードテックなどに挑戦する県内企業を支援するため、工業技術総合センターの支援体制を整備します。

<b>Point</b>	技術支援のための性能評価、安全性試験、成分分析等の機器整備
予算(案)額	R7.1月補正：5億9832万1千円
問合せ先	産業技術課 026-235-7196

- **航空・宇宙機器産業への参入促進** <産業労働部>  
世界の航空・宇宙機器産業を支えていく産業集積を目指し、航空機器産業における参入企業の技術力向上や事業領域の拡大、宇宙機器産業における県内企業の新規参入や定着・成長を支援します。

<b>Point</b>	・宇宙機器産業へ参入を促進するイベントやセミナー等の実施 ・航空・宇宙機器産業の振興に向けた取組を行う専門人材（クラスターマネージャー、コーディネータ）の配置 ・航空・宇宙機器の研究開発等を支援
予算(案)額	R8当初：5873万4千円 ⇒産業労働部4
問合せ先	産業技術課 026-235-7196

- **水素利活用促進のための産官学連携によるモデルづくり** <産業労働部>  
県内企業の水素利活用を促進するため、「信州産業水素推進ネットワーク」を通じた裾野の拡大、水素利活用モデルの創出に向けた個別プロジェクトの推進に取り組みます。

<b>Point</b>	・「信州産業水素推進ネットワーク」への参画企業・団体の拡大 ・水素関連企業との共創による、観光地をフィールドとした水素モビリティの運用実証の実施
予算(案)額	R8当初：2826万円 ⇒産業労働部2
問合せ先	産業政策課 026-235-7191

○ **ゼロカーボン関連技術の開発等促進** <産業労働部>

「長野県ゼロカーボン戦略」（令和3年6月策定）の実現に向け、県内企業による関連技術の開発や、製品のライフサイクルにおけるカーボン排出量の可視化・削減、サーキュラーエコノミーの取組等を支援し、グローバルメーカーに選ばれる「環境対応型企业」への転換を促進します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サーキュラーエコノミーの事業化に向けた実証モデルの検討</li> <li>・ゼロカーボン関連技術に関する分野別研究会の設置・運営</li> <li>・ゼロカーボン関連技術開発や事業化プロジェクトの創出を支援</li> <li>・県内企業によるカーボン排出量の可視化・削減を支援</li> </ul>
予算(案)額	R8 当初：8129 万 1 千円 ⇒産業労働部 1
問合せ先	産業技術課 026-235-7196

○ **信州スタートアップ・エコシステム強化のため投資会社と連携したスタートアップの活動を支援** <産業労働部>

信州スタートアップ・エコシステムを強化し、スタートアップと地域企業、支援機関との連携を促進します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SOBA Tech NAGANO を開催し、国内外のスタートアップや投資家等への PR を強化</li> <li>・県内で活動を希望する投資家等へ県内スタートアップの情報発信及び事業提案機会の提供</li> <li>・投資会社と連携し、スタートアップの活動を支援</li> </ul>
予算(案)額	R8 当初：1 億 2666 万 5 千円 ⇒産業労働部 14 の一部
問合せ先	経営・創業支援課 026-235-7195

○ **ソーシャル・イノベーションの創出・拡大** <産業労働部>

ソーシャル・イノベーションの創出・拡大のため、地域課題を解決する創業や女性の起業を支援します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域課題を解決する創業に要する経費を補助</li> <li>・創業支援金の採択率向上に向け、伴走支援体制を強化</li> <li>・女性の起業に特化した相談や起業後の女性起業家コミュニティの形成を支援</li> </ul>
予算(案)額	R8 当初：9259 万 8 千円 ⇒産業労働部 14 の一部
問合せ先	経営・創業支援課 026-235-7195

○ **AI・DX活用によるオープンイノベーションの創出を支援** <産業労働部>

ものづくり産業の競争力強化を図るため、AI等の先端技術を導入し、技術革新や基盤技術力の強化につなげるとともに、それらを活用した、異分野との連携による新しい価値を創出する取組を支援します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異分野との連携による新たな製品・サービスの創出を支援</li> <li>・AIやロボットなどの先端技術を導入し、技術革新や基盤技術力の強化につなげる共同研究の実施</li> <li>・生産現場データの有効活用による現場課題解決力の強化</li> </ul>
予算(案)額	R8 当初：1111 万円 ⇒産業労働部 7
問合せ先	産業技術課 026-235-7196

○ **先端技術による概念実証を通じた社会実装の促進** <産業労働部>

地域や企業が抱える課題と先端技術をマッチングし、概念実証（PoC）を通じて先端技術の社会実装を促進します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内企業と先端技術活用企業とのマッチング</li> <li>・ 試作品等の研究開発費用、実証実験関連費用を補助</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：7825 万 8 千円 ⇒産業労働部 8
<b>問合せ先</b>	産業立地・IT 振興課 026-235-7198

**【経営革新・生産性向上】**

県内事業者の経営革新・生産性向上を促進するため、産業DXの支援、外部専門人材(副業・兼業人材等)の活用の促進等に取り組みます。

○ **売上高 10 億円突破を目指す企業の成長を後押しする総合的な経営支援《売上高 10 億円突破支援プロジェクト》** <産業労働部>

売上高 10 億円突破を目指す企業の成長を後押しするため、総合的な経営支援を幅広い分野で展開し、10 億円企業の創出と成長期待分野をはじめとする地域産業の稼ぐ力を強化します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 売上高 10 億円を目指す設備投資等に対して補助</li> <li>・ M&amp;A等により成長を目指す次世代経営者を育成するためのワークショップを実施</li> <li>・ 産業支援機関等の伴走支援力向上のため、中小企業診断士養成課程の受講経費を補助</li> <li>・ 経営課題の解決に向け、専門家派遣、副業・兼業人材の活用を促進</li> <li>・ 販路開拓のための展示会出展経費を補助するとともに、県による伴走支援を実施</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：2 億 6279 万 6 千円 ⇒産業労働部 16
<b>問合せ先</b>	経営・創業支援課 026-235-7195

○ **企業のデジタル技術活用（産業DX）の促進** <産業労働部>

県内事業者のデジタル化、先端技術の活用を促進するため、各種業界団体等と連携し、デジタルソリューションの周知から導入までを一貫して支援します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内 IT 事業者を「地域サポーター」として委嘱し、県内事業者のDX推進に向けた伴走支援を実施</li> <li>・ デジタル化一貫支援サイトの統合、改修</li> <li>・ デジタルリテラシー向上研修等の実施</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：4769 万 8 千円 ⇒産業労働部 10
<b>問合せ先</b>	産業立地・IT 振興課 026-235-7198

○ **宿泊事業者のDX支援** <観光スポーツ部>

県内宿泊事業者の生産性を向上するため、DX投資に係る経費の支援を引き続き実施します。

<b>Point</b>	県内宿泊施設の人手不足対策や生産性向上を図るため、宿泊事業者が取り組むDX投資に係る経費を支援
<b>予算(案)額</b>	R7.1 月補正：3 億 2544 万 3 千円(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業)
<b>ウェブサイト</b>	<a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/dx_top.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/dx_top.html</a>

○ 外部専門人材（副業・兼業人材等）の活用 <産業労働部>

県内企業の経営課題解決を支援するため、副業・兼業プロフェッショナル人材等の活用を促進します。

<b>Point</b>	県内事業者において、持続的な経営や賃上げ環境の整備に向けた受注拡大、価格転嫁促進、生産性向上（DX）等が求められる中、当該取組を強力に後押しするため、副業・兼業のプロフェッショナル人材を活用する際の費用に対し補助を実施するとともに、活用促進のため、関係機関との連携や広報を強化
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：2476万6千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業） R8当初：1億1176万円 ⇒産業労働部 21の一部、31
<b>問合せ先</b>	経営・創業支援課 026-235-7195

○ 経営合理化に資する業務共同化モデルの創出 <産業労働部>

人口減少下において、経営合理化による持続的な経営を後押しし、県内企業の競争力を強化するため、複数企業等が取り組む業務共同化モデルを創出し、横展開を図ります。

<b>Point</b>	・業務共同化モデル実証補助金の支給 ・コンサルタントによる補助事業者の伴走支援及び前年度補助事業の効果検証
<b>予算(案)額</b>	R8当初：3500万1千円 ⇒産業労働部 15
<b>問合せ先</b>	経営・創業支援課 026-235-7195

○ 海外IT人材との接点創出 <産業労働部>

県内事業者のIT人材不足の解消や高度な技術力に基づくイノベーションを実現するため、県内事業者と海外IT人材の接点を創出します。

<b>Point</b>	・オンラインによる現地滞在型インターンシップの実施 ・県内事業者のニーズの掘り起こしに向けたセミナー開催 ・日本滞在型インターンシップに要する経費を補助
<b>予算(案)額</b>	R8当初：832万7千円 ⇒産業労働部 11
<b>問合せ先</b>	産業立地・IT振興課 026-235-7198

## (2) 価格高騰等の環境変化への対応

### 【賃上げ・価格転嫁の促進】

県内事業者の賃上げ・価格転嫁を促進するため、専門家派遣等による経営課題の解決支援、長野県価格転嫁サポーターによる支援等に取り組みます。

また、発注者として、官公需における適切な価格転嫁を行います。

#### ○ 専門家派遣等による経営課題の解決支援(価格転嫁サポート) <産業労働部>

物価高や賃金上昇が進む中でも、県内中小企業における価格転嫁が促進されるよう、セミナーや専門家による助言、プロフェッショナル人材による支援、地域のサポート窓口による情報提供等を行います。

Point	<ul style="list-style-type: none"><li>・「価格転嫁交渉のポイント」や「労務費に特化した価格転嫁」、「取適法の施行内容」、「特定業種の価格転嫁(上手な値上げの方法等)」等をテーマとしたセミナーを開催</li><li>・地域価格転嫁サポート窓口(地域振興局商工観光課)やよろず支援拠点、取引かけこみ寺(いずれも中小企業庁が長野県産業振興機構に設置)などの相談窓口や、中小企業診断士等の専門家の派遣、プロフェッショナル人材の紹介などにより価格転嫁に悩みの事業者の相談に対応</li></ul>
予算(案)額	R7.1月補正:2476万6千円(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業) R8当初:1億1176万円 ⇒産業労働部 21の一部、31
ウェブサイト	<a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/keieishien/chusho_kakaku.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/keieishien/chusho_kakaku.html</a>

#### ○ 長野県価格転嫁サポーター(金融機関職員等)による支援 <産業労働部>

「長野県価格転嫁サポーター」が事業者を訪問し、情報提供や相談対応のサポートを行い、価格転嫁を促進します。

Point	長野県価格転嫁サポーターの取組例 <ul style="list-style-type: none"><li>・価格転嫁の取組状況が分かる簡易ツールを用いて、事業者に適した支援策を紹介</li><li>・価格転嫁交渉ノウハウを学べる動画や価格転嫁成功事例を紹介</li><li>・支援情報が受け取れる県公式LINEの登録方法や、価格転嫁関連セミナーの開催情報の紹介等</li></ul>
ウェブサイト	<a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/keieishien/chusho_kakaku.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/keieishien/chusho_kakaku.html</a>

#### ○ 官公需における適切な価格転嫁 <全部局>

県が実施する入札や契約においては、最新の実勢価格等を踏まえて適切な予定価格を設定するとともに、契約後において労務費や原材料費等が上昇した場合には、状況に応じて必要な契約変更等の対応を行います。

また、適切な価格転嫁を担保するため、低入札価格調査制度や最低制限価格制度のさらなる活用を図ります。

○ **持続的な賃上げを行うための生産性向上に資する設備投資や人材育成等を行う中小企業者等を支援** <産業労働部> ※再掲

将来に向けた持続的な賃上げ環境を整備するため、生産性向上に資する設備投資や人材育成等の幅広い取組を積極的に行う中小企業者等を支援します。

<b>Point</b>	機械の導入やマニュアル整備、人材育成など、生産性向上に資する投資であれば、ハード、ソフトとも幅広く支援を実施するほか、職場いきいきアドバンスカンパニー認証等企業に対し手厚く支援を実施
<b>予算(案)額</b>	R7.9月補正：4億3719万円 R8当初：9億3191万6千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業） ⇒産業労働部 20
<b>ウェブサイト</b>	<a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/tinnage/tinnageshienjigyuu.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/tinnage/tinnageshienjigyuu.html</a>

○ **中小企業融資制度資金の拡充（賃上げ支援）** <産業労働部> ※再掲

業務改善助成金等を利用し賃上げを進める中小企業を支援するため、制度資金の信州創生推進資金（省力化投資向け）の貸付対象者の拡充を継続します。

<b>Point</b>	業務改善助成金等、賃上げに資する補助金の交付決定を受けた者について、設備投資等に係る費用の自己負担分の融資を実施
<b>ウェブサイト</b>	<a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/keieishien/sangyo/shokogyo/kinyu/chusyo-yushi/index.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/keieishien/sangyo/shokogyo/kinyu/chusyo-yushi/index.html</a>

**【事業者等への経営継続支援】**

厳しい経営環境にある事業者等の経営継続を支援するため、中小企業融資制度による資金供給、事業者等のエネルギー負担軽減等に取り組みます。

○ **中小企業融資制度資金の拡充（米国関税対応等）** <産業労働部>

米国関税措置に対応した資金の継続及び生産性向上等に資する資金の拡充を行い、事業活動に必要な資金を円滑に供給します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>売上高10億円超を目指す中小企業への総合的な経営支援（売上高10億円突破支援プロジェクト）の参加事業者の資金調達を支援するための資金を新設</li> <li>中小企業の経営安定や事業発展など多岐にわたる経営課題解決への取組を支援するため「協調支援型特別保証制度」を活用した資金を新設</li> </ul>
<b>ウェブサイト</b>	<a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/keieishien/sangyo/shokogyo/kinyu/chusyo-yushi/index.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/keieishien/sangyo/shokogyo/kinyu/chusyo-yushi/index.html</a>

○ **特別高圧を受電する中小企業者等への支援** <産業労働部、企画振興部、健康福祉部>

物価高騰等による経費負担を軽減するため、特別高圧契約の事業者等に対し電気の使用実績等に応じた支援金を支給します。

<b>Point</b>	足元の物価高に対応する観点から、寒さの厳しい冬の間への対応として、特別高圧契約の事業者等に対し電気使用料の負担軽減を図る
<b>予算(案)額</b>	R7.11月補正：1億4941万1千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）
<b>問合せ先</b>	経営・創業支援課 026-235-7195 交通政策局交通政策課 026-235-7015 医療政策課 026-235-7145

○ **原料米価格高騰への対応** <産業労働部>

加工用米等（酒米及び加工用米）の仕入れ価格の高騰を受け、経営改善に取り組む事業者を緊急的に支援するため、県産加工用米等の購入費用の一部を補助します。

<b>Point</b>	中小企業者の持続的な経営に向け、加工用米等の購入費用の支援を行うとともに、関係団体との連携により加工用米等の安定供給体制構築や経営改善の取組を強化
<b>予算(案)額</b>	R7.11月補正：2億9052万円 R8当初：5508万5千円(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業)
<b>問合せ先</b>	産業技術課 026-235-7126

○ **中山間地域のSSの維持・強化に向けた市町村の取組を支援** <産業労働部>

中山間地域等の生活・産業に欠かせないインフラであるSS（サービスステーション）の維持・強化を図るため、市町村による燃料供給に関する計画策定の取組を支援します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SSの立地状況や燃料供給体制が不安定な地域等の調査を実施</li> <li>・市町村が行う燃料供給体制の将来像を描く計画策定に関する経費を補助</li> </ul> 補助対象者：国の自治体SS承継補助金を活用する市町村 補助率：市町村負担額の最大2/3
<b>予算(案)額</b>	R8当初：1211万1千円 ⇒産業労働部18
<b>問合せ先</b>	産業政策課 026-235-7191

○ **農業共同利用施設等の光熱費負担軽減** <農政部>

動力光熱費高騰の影響を受ける農業共同利用施設の利用者負担を軽減するため、電気料金及び燃油費の一部を助成します。

<b>Point</b>	ライスセンター、園芸作物集出荷施設等の動力光熱費高騰分を支援し、農業者の利用料金の負担を軽減
<b>予算(案)額</b>	R7.11月補正：1億円(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業)
<b>問合せ先</b>	園芸畜産課 026-235-7227

○ **農業水利施設の電気料金負担軽減** <農政部>

農業水利施設の省エネルギー化を図るとともに、農業者等の負担を軽減するため、土地改良区に対し、農業用水需要ピーク期の電気料金高騰分の一部を支援します。

<b>Point</b>	国庫補助事業による支援と併せ、国の補助対象とならない土地改良区について、県単事業によりきめ細やかに支援を実施
<b>予算(案)額</b>	R7.11月補正：1743万3千円(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業)
<b>問合せ先</b>	農地整備課 026-235-7238

○ **きのこ生産者の事業継続支援** <農政部、林務部>

資材価格高騰の影響を受けるきのこ生産者の事業継続を支援するため、生産資材費の一部を助成します。

<b>Point</b>	きのこ生産者が使用する培地（オガコ、米ぬか等のきのこを育てる土台となる資材）、原木、包装資材等の価格高騰分を支援
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：2億6792万3千円
<b>問合せ先</b>	園芸畜産課 026-235-7227 信州の木活用課 026-235-7267

### (3) 持続可能な経営基盤の構築

#### 【海外展開・生産拠点の多角化】

県内事業者の海外展開・生産拠点の多角化を促進するため、県産品の輸出拡大、新たな生産拠点整備等への支援に取り組みます。

○ **工業製品や食品等の海外販路開拓を支援** <産業労働部>

工業製品や食品等の県産品の輸出拡大を加速的に進めるため、市場が広がる海外での販路拡大を支援します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次の海外展示会において長野県ブースを確保し、県内企業の海外販路開拓を支援 ドイツ（次世代モビリティ等）、アメリカ（医療機器等）、インド・ベトナム・タイ（自動車関連部品）</li> <li>・県内企業が独自に取り組む海外展示会出展等の経費へ補助金を交付</li> <li>・北米（カナダ及び米国）：バイヤー招へい商談会の開催、BtoB向けレセプション及びトップセールスの実施、食品展示商談会への出展支援</li> <li>・豪州：BtoC向けイベントへの出展支援、食品展示商談会の開催</li> <li>・欧州（主にフランス）：バイヤー招へい商談会、BtoB向けレセプション及び小売店等での長野フェアの開催</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：1億3188万円(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業) R8当初：7151万8千円 →産業労働部 21の一部、23
<b>問合せ先</b>	経営・創業支援課 026-235-7195 営業局 026-235-7248

○ **食品産業の競争力強化に向けた支援** <産業労働部>

県内食品産業の活性化を図るため、長野県食品製造業振興ビジョンに基づき、「からだに優しい食品」の創出・提供により、国内外の食市場でリードできる食品製造業の実現を目指します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・信州味噌の品質向上支援及び消費拡大に向けた魅力発信</li> <li>・県内食品の品質向上や開発・研究に取り組む人材の育成</li> <li>・発酵食品や発酵・長寿県ブランド力の強化</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8当初：1860万9千円 →産業労働部 5
<b>問合せ先</b>	産業技術課 026-235-7196

○ **伝統的工芸品産業の基盤強化に向けた総合的支援** <産業労働部>

伝統的工芸品産業の基盤強化・活性化を図るため、バックオフィス業務強化に向けた産地間連携モデルの創出・横展開や県内外への販路開拓、後継者の確保・育成等を総合的に支援します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産地間連携によるバックオフィス業務強化のモデル創出</li> <li>・海外展開等を見据えた新商品開発の支援</li> <li>・インターンシップや産地留学の実施による担い手の創出</li> <li>・販路開拓のため、展示会への出展等を支援</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：8097 万 1 千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業） ⇒産業労働部 35
<b>問合せ先</b>	産業技術課 026-235-7196

○ **県産農畜産物の輸出拡大** <農政部>

県産農畜産物の輸出拡大を戦略的に進めるため、競争力の高い「ぶどう」「コメ」「花き」を重点品目として、カナダや欧州等をターゲットに流通事業者と連携した販売促進活動を展開し、生産者や輸出事業者等、関係者が一体となった輸出先国との商流の維持・輸出拡大の取組を支援します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長野県農産物等輸出事業者協議会の取組を支援</li> <li>・輸入事業者の招へいや現地小売店等における販売促進活動の展開</li> <li>・SNS等を活用した産地PR活動等の実施</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：2724 万 8 千円 ⇒農政部 11
<b>問合せ先</b>	農産物マーケティング室 026-235-7217

○ **新たな生産拠点整備への支援** <産業労働部>

工場等の生産拠点を県内に新設・増設する事業者を支援します。

<b>Point</b>	製造業等を営む事業者が、一定規模の設備投資、雇用及び職場環境づくりの要件を満たした工場等を整備する際に、助成金を交付
<b>ウェブサイト</b>	<a href="https://ritchi.pref.nagano.lg.jp/supportsystem/view/10">https://ritchi.pref.nagano.lg.jp/supportsystem/view/10</a>

**【農林水産業の構造改革】**

農林水産業の構造改革を促進するため、担い手の育成・確保、生産性・収益力の向上を目的とした基盤整備等に取り組みます。

○ **地域計画の取組推進** <農政部>

地域の農業と集落の維持・発展を図るため、地域の話合いにより将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画」に基づく取組を支援するとともに、計画の充実に向け、県支援体制の強化を図ります。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業農村支援センターを中心とした現地支援チームによる「地域計画」のブラッシュアップに向けた市町村等への支援を強化</li> <li>・地域の話合いに基づく新品目導入、農用地保全、農地の集積・集約化等の取組を支援</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：5 億 8578 万 8 千円 ⇒農政部 1
<b>問合せ先</b>	農村振興課 026-235-7242

○ **地域農業をけん引する法人経営体等の育成・参入促進** <農政部>

新規就農を一層推進するとともに、多様な担い手の育成と人材活用を促進するため、農業のイメージアップを図る取組、新規就農者の経営開始や親元就農者の経営発展等への支援、農業経営体の法人化に向けた支援を行います。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業参入を促進するため農地カルテの整備など受入基盤を構築</li> <li>・実践型経営農場を整備し、地域の伴走により農業経営体の収益向上を支援</li> <li>・経営発展を目指す農業者を掘り起こし、専門家による円滑な法人化を促進</li> <li>・新規就農者の就農準備や経営開始に要する資金を支援</li> <li>・農業経営に必要な農業機械の導入や施設整備を支援</li> </ul>
予算(案)額	R8 当初：11 億 6499 万 1 千円 →農政部 2
問合せ先	農村振興課 026-235-7242

○ **スマート農業技術の導入支援** <農政部>

地域計画の実現により、持続可能な地域農業の構築を図るため、スマート農業技術の導入と人材の育成のほか、モデル的な取組を創出・展開し、農業生産構造の転換を加速化します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アドバイザーチームの派遣による技術導入に向けた伴走支援</li> <li>・スマート農業機械等の導入支援</li> </ul>
予算(案)額	R8 当初：5 億 62 万円 →農政部 4
問合せ先	農業技術課 026-235-7220

○ **園芸産地等の生産力強化支援** <農政部>

産地の生産力を強化するため、高品質で付加価値の高い園芸作物等の生産・供給体制の確立を支援します。

<b>Point</b>	園芸産地の生産力強化のための施設・機械等の導入支援に加え、高温に適応するための資機材や品目などの導入支援を強化
予算(案)額	R8 当初：3 億 3790 万 2 千円 →農政部 6
問合せ先	園芸畜産課 026-235-7227

○ **農業用機械等の導入支援** <農政部>

経営構造の転換や経営発展を図るため、農業用機械の導入やパイプハウス等の施設整備費を助成します。

<b>Point</b>	物価高騰により経営コストの増大が懸念される中、持続的に農業を行うための生産効率化に必要な農業機械・施設の導入を支援
予算(案)額	R7.1 月補正：3 億 2707 万 1 千円
問合せ先	農村振興課 026-235-7242

○ **地域農業を支える共同利用施設の再編支援** <農政部>

県産農産物の安定生産・安定供給及び人口減少社会を見据えた農業の構造転換を図るため、地域農業を支える老朽化した共同利用施設の再編集約・合理化を行う事業主体を支援します。

<b>Point</b>	県産農産物の安定生産・安定供給を図るため、ライスセンター等の再編集約等に係る経費を支援
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：13億3774万8千円
<b>問合せ先</b>	農業技術課 026-235-7220

○ **園芸産地への農業用機械・施設等の整備支援** <農政部>

園芸産地において、産地の営農戦略に基づく収益力強化の取組に必要な農業用機械・施設等の整備費を助成します。

<b>Point</b>	園芸作物の安定生産・安定供給を図るため、農業用機械・施設等の整備に係る経費を支援
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：1億1499万9千円
<b>問合せ先</b>	園芸畜産課 026-235-7227

○ **有機農業の拡大支援** <農政部>

農業生産活動に由来する環境負荷の低減を図り、ゼロカーボンの実現や持続可能な農業に資するため、地域ぐるみの有機農業の展開、実需者・消費者など関係者の理解醸成を推進します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オーガニックアカデミーの開催等による有機農業志向者の栽培技術向上支援</li> <li>・オーガニックに特化した就農相談対応等による有機農業の担い手確保</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8当初：1億1068万2千円 →農政部10
<b>問合せ先</b>	農業技術課 026-235-7220

○ **肥料コスト低減に資する機械等の導入支援** <農政部>

持続可能な農業を目指し環境にやさしい農業への転換を図る「みどり認定」を推進するため、肥料コスト低減に資する機械の導入等を支援します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みどり認定者の取組促進のため、減化学肥料等に資する機械の導入を支援</li> <li>・JA部会や直売所出荷組織の「みどり認定」団体申請促進のため、土壌診断経費を支援</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：4060万円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）
<b>問合せ先</b>	農業技術課 026-235-7220

○ **緑肥作物の導入支援** <農政部>

持続可能な農業を目指し経営構造の転換を図る野菜農家等を支援するため、化学肥料・化学合成農薬の削減の取組に対し、緑肥作物の種子購入費用を助成します。

<b>Point</b>	県全体で環境にやさしい持続的な産地構造への転換を強力に支援
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：5500万円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）
<b>問合せ先</b>	園芸畜産課 026-235-7227

○ **持続可能な畜産経営に向けた取組を支援** <農政部>

畜産経営体の収益構造改善を図るため、生産性・付加価値向上に資する経営基盤の強化・構造転換に向けた取組を支援します。

<b>Point</b>	畜産環境対策や飼養環境改善等に必要な施設整備、畜産経営体の生産性向上に資する取組に必要な機械・設備の導入、家畜輸送の効率化に向けた大型車両の導入等を支援
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：4 億 5512 万 8 千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業） ⇒農政部 8
<b>問合せ先</b>	園芸畜産課 026-235-7227

○ **地域未利用資源の飼料活用を支援** <農政部>

配合飼料の使用量を低減するため、飼料原料となる食品製造副産物の利用拡大に向けて地域内の流通体制の整備を進めます。

<b>Point</b>	・未利用飼料資源の掘り起し及びマッチングの実施 ・未利用飼料資源活用普及拡大研修会の開催
<b>予算(案)額</b>	R7.1 月補正：483 万 9 千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）
<b>問合せ先</b>	園芸畜産課 026-235-7227

○ **畜産関連施設の整備支援** <農政部>

畜産の収益性向上を図るため、畜産経営体、農業協同組合、市町村等地域の関係者で構成する協議会が行う施設等の整備費を助成します。

<b>Point</b>	地域の関係者が連携し、地域ぐるみで畜産の収益性向上やコスト削減等を図るため、中心的な畜産経営体の施設整備を支援
<b>予算(案)額</b>	R7.1 月補正：5 億 5120 万円
<b>問合せ先</b>	園芸畜産課 026-235-7227

○ **農地中間管理機構を通じた農地集積・集約化の取組支援** <農政部>

農地集積・集約化の促進に向けた事業実施のための基金積立を実施します。

<b>Point</b>	地域の話し合いを通じて、農地中間管理機構を通じた貸借等により、農地の集約化に取り組む地域に交付する農地集約化促進事業等の財源として積立
<b>予算(案)額</b>	R7.1 月補正：3 億 3126 万円
<b>問合せ先</b>	農村振興課 026-235-7242

○ **高性能林業機械等の導入支援** <林務部>

素材生産コストの低減と労働安全性の向上を図るため、高性能林業機械の導入経費を助成します。

<b>Point</b>	素材生産コストの低減と労働安全性の向上を図るため、高性能林業機械の導入を支援
<b>予算(案)額</b>	R7.1 月補正：1 億 1566 万 5 千円
<b>問合せ先</b>	信州の木活用課 026-235-7267

○ **木材加工施設・木質バイオマス施設等の整備支援** <林務部>

県産材の利用の促進、県産材製品の競争力を強化するため、木材加工・流通に係る施設整備費、木質バイオマス利用促進施設の整備費を助成します。

<b>Point</b>	木材加工・流通に係る施設整備費、木質バイオマス利用促進施設の整備費を支援
予算(案)額	R7.1月補正：2億927万5千円
問合せ先	県産材利用推進室 026-235-7266

○ **地域による森林の経営管理を支援** <林務部>

森林の効率的・持続的な経営管理を促進するため、複数の森林所有者間の合意形成や森林境界の明確化等に要する経費の一部を助成します。

<b>Point</b>	関係者の協議による森林の集積・集約化に係る合意形成、ICTを活用した森林調査や境界の明確化、所有者探索等の取組に要する経費を支援
予算(案)額	R7.1月補正：1310万円
問合せ先	森林政策課 026-235-7264

○ **松くい虫被害の拡大防止** <林務部>

森林病害虫による被害拡大防止のため、対策対象松林における被害防除を支援します。

<b>Point</b>	松くい虫による被害拡大を防止するため、市町村の実施する松くい虫被害木の伐倒駆除に要する経費を支援
予算(案)額	R7.1月補正：1億693万2千円
問合せ先	森林づくり推進課 026-235-7275

○ **林業用優良苗木の生産拡大・安定供給支援** <林務部>

林業用優良苗木の生産拡大・安定供給を図るため、苗木生産設備に係る経費を支援するとともに、県管理採種園の整備を行います。

<b>Point</b>	コンテナ苗木生産設備（ビニールハウス等）に要する経費を支援するほか、県管理の採種園の整備（伐採・地拵え等）を実施
予算(案)額	R7.1月補正：1684万円
問合せ先	森林づくり推進課 026-235-7270

○ **野生鳥獣林業被害の防止** <林務部>

ニホンジカによる林業被害を防ぐため、シカ等による林業被害が著しい森林地域において、捕獲に必要な用具等の整備を支援します。

<b>Point</b>	ニホンジカによる林業被害を防止するため、林業被害が著しい地域において、ICT技術を活用した捕獲体制の整備に要する経費を支援
予算(案)額	R7.1月補正：171万3千円
問合せ先	森林づくり推進課 026-235-7273

○ **林業就業者の確保・育成支援** <林務部>

林業就業者を着実に確保するため、県外からの移住や他産業からの転職を支援するほか、兼業等の多様な人材を林業への就業へつなげるための取組を進める林業事業体を支援します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県外からの移住者に対して移住経費を支援</li> <li>・ 他産業からの転職者等に対して就業準備経費を支援</li> <li>・ 兼業や就業体験等の受入れを行う事業者及び就業体験者を支援</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：3544 万 3 千円 ⇒林務部 6
<b>問合せ先</b>	信州の木活用課 026-235-7267

**【エネルギーコスト削減】**

県内事業者の事業活動におけるエネルギーコスト削減を促進するため、事業者の省エネルギー設備等導入への支援、交通GXの加速化、木質バイオマス利活用促進等に取り組みます。

○ **事業者のエネルギーコスト削減のための設備導入支援**

<環境部、県民文化部、健康福祉部、産業労働部、観光スポーツ部、農政部、林務部 >

物価高に直面する県内事業者のエネルギーコストの削減を促進し、経営基盤の強化・安定と脱炭素社会の実現を図るため、高効率設備や再生可能エネルギー設備の更新・導入に要する経費を助成します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 補助対象設備             <ul style="list-style-type: none"> <li>①高効率設備（省エネ設備）（JIS規格（原則トップランナー基準）を満たす空調設備、換気設備、LED照明設備、冷蔵・冷凍設備、エネルギー管理設備、恒温設備、熱電供給設備、電気制御設備、窓等）</li> <li>②再エネ設備（太陽光発電システム等）</li> </ul> </li> <li>・ 補助率             <ul style="list-style-type: none"> <li>①高効率設備（省エネ設備）                 <ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉施設等：2/3 以内</li> <li>上記以外：1/2 以内</li> </ul> </li> <li>②再エネ設備：4万円/kW（50kW未滿）</li> <li>③次の要件を満たす場合：3/4 以内                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業活動温暖化対策計画書を提出すること</li> <li>・ 長野県 SDGs 推進企業の登録を行っていること 等</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：23億1937万8千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）
<b>問合せ先</b>	省エネ推進全般：ゼロカーボン推進課 026-235-7022 私立学校・幼稚園を運営する方：県民の学び支援課 026-235-7058 保育施設等を運営する方：こども若者局こども・家庭課 026-235-7098 児童養護施設等を運営する方：こども若者局児童相談・養育支援室 026-235-7099 医薬品小売業、医療・福祉業の方：健康福祉政策課 026-235-7092 中小企業者の方：経営・創業支援課 026-235-7195 山小屋を経営する方：山岳高原観光課 026-235-7250 農業・漁業を営む方：農業政策課 026-235-7211 林業を営む方：信州の木活用課 026-235-7274

○ **中小企業融資制度資金の拡充（エネルギーコスト削減支援）** <産業労働部>

エネルギーコスト削減促進助成金（中小企業者向け）促進コースを利用しエネルギー使用量の削減に取り組む中小企業を支援するため、制度資金の信州創生推進資金（ゼロカーボン・次世代産業向け）の貸付対象者を拡充します。

<b>Point</b>	エネルギーコスト削減促進助成金（中小企業者向け）促進コースの交付決定を受けた者の設備投資等に係る費用の自己負担分の融資を実施
<b>ウェブサイト</b>	<a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/keieishien/sangyo/shokogyo/kinyu/chusyo-yushi/index.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/keieishien/sangyo/shokogyo/kinyu/chusyo-yushi/index.html</a>

○ **交通GX加速化のための電気バス導入支援** <企画振興部>

二酸化炭素排出量削減による環境負荷の軽減や長期的な輸送コストの低減を図るため、電気バス及び充電設備の導入を支援します。

<b>Point</b>	環境負荷低減による県ゼロカーボン戦略の推進や輸送コスト低減による交通事業者の経営安定化に寄与するだけでなく、災害時の非常用電源としての活用や公共交通の利用促進など様々な効果も期待できる
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：1億1400万円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）
<b>問合せ先</b>	交通政策局交通政策課 026-235-7015

○ **充電インフラ整備による電気自動車（EV）への転換促進** <環境部>

電気自動車（EV）への転換を着実に進めるため、「未設置区間ゼロ・電池切れゼロ」に向け充電インフラの整備を促進します。

<b>Point</b>	「電池切れの不安がなく、多様なニーズにも対応できる充電環境」「誰もが安心して滞在できる充電環境」を構築するため、道の駅等の急速充電設備の新設・更新（入替）に要する経費を補助
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：2300万円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）
<b>ウェブサイト</b>	<a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/zerocarbon/inhurahozuyokin.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/zerocarbon/inhurahozuyokin.html</a>

○ **木材加工施設・木質バイオマス施設等の整備支援** <林務部> ※再掲

県産材の利用の促進、県産材製品の競争力を強化するため、木材加工・流通に係る施設整備費、木質バイオマス利用促進施設の整備費を助成します。

<b>Point</b>	木材加工・流通に係る施設整備費、木質バイオマス利用促進施設の整備費を支援
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：2億927万5千円
<b>問合せ先</b>	県産材利用推進室 026-235-7266

## 【成長につながる人材基盤の強化】

県内産業の成長につながる人材基盤の強化を図るため、企業のリスキリング支援、女性リーダーの育成・登用促進等に取り組みます。

### ○ 企業のリスキリング支援 <産業労働部>

人口減少社会に対応し、県内企業の労働生産性向上を推進するため、リスキリングによる社内人材の育成に取り組む企業を支援します。

<b>Point</b>	・民間コンサルタントによるリスキリング推進の伴走支援を実施 ・リスキリングに取り組む企業コミュニティの形成・運営、ノウハウや実践事例の共有・展開を目的とした交流イベントや情報発信の実施
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：1828 万 5 千円 ⇒産業労働部 27
<b>問合せ先</b>	産業人材育成課 026-235-7202

### ○ 女性リーダーの育成・登用を促進 <産業労働部>

企業の意思決定層の多様化による組織変革・職場環境改善、企業価値の持続的向上と人的資本の強化につながるため、女性役員の登用と女性管理職の育成を支援します。

<b>Point</b>	経営者向けフォーラムや企業と女性役員候補をつなぐ「マッチングベース」、女性管理職候補の育成講座「リーダーズアカデミー」等を実施
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：4949 万 9 千円 ⇒産業労働部 41
<b>問合せ先</b>	産業人材育成課 026-235-7202 労働雇用課 026-235-7118

### ○ 県内リーダーの意識改革及び取組を促進 <県民文化部>

「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」を通じて、企業・法人、自治体のリーダーの意識改革を促進します。

<b>Point</b>	・リーダーミーティング等を活用して、メンバー各者の取組を加速化 ・広報の充実による外部への波及を拡大
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：336 万 5 千円 ⇒県民文化部 23 の一部
<b>ウェブサイト</b>	<a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/jinken-danjo/kurashi/jinkendanjo/danjo/main/leader.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/jinken-danjo/kurashi/jinkendanjo/danjo/main/leader.html</a>

### ○ 就職に困難を抱える方への伴走支援 <産業労働部>

育児中の女性や障がい者等に対して職業紹介やセミナー実施等の就業支援を行うなど、就労について総合的にサポートする事務局「地域就労支援センター」(Job サポ)を設置し、就業に関する悩み等に対して寄り添った伴走型の支援を実施します。

<b>Point</b>	就職に困難を抱える方に対して、就業相談やセミナー、インターンシップ、企業就職説明会等の支援を実施するとともに、人手不足に悩む県内企業と求職者のマッチング支援を実施
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：6904 万円 ⇒産業労働部 43 の一部
<b>ウェブサイト</b>	<a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/kensei/soshiki/soshiki/kencho/koyo/index.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/kensei/soshiki/soshiki/kencho/koyo/index.html</a>

○ **三大都市圏からの就業・創業者の移住促進** <産業労働部>

三大都市圏から県内への若者、子育て世帯の移住による県内企業等の担い手不足の解消及び地域課題の解決のために社会的事業を行う創業者の増加を図るため、移住に係る経費の助成を行います。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京圏、愛知県及び大阪府から県内へ移住した者が、一定の要件を満たす県内企業等へ就職又は創業した場合に、市町村が助成する費用の一部を補助</li> <li>・県内企業等の求人を掲載したマッチングサイトを委託により運営</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：5 億 1770 万円 ⇒産業労働部 37
<b>ウェブサイト</b>	<a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/sangyo/rodo/koyo/kyufukin/r70401.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/sangyo/rodo/koyo/kyufukin/r70401.html</a>

○ **若者の県内就業・定着促進** <産業労働部>

若者の県内企業への就業を促進するため、スカウト型マッチングイベントの開催や保護者向けセミナーの実施等の就業支援を行います。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内企業に対して新卒採用に役立つ情報、就活を控える学生の保護者に対して県内企業等の情報を提供するセミナーをオンラインで開催</li> <li>・若者が自身をPRするプレゼンテーションを行い、企業から直接スカウトを受けるマッチングイベントを2回開催</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：1545 万 8 千円 ⇒産業労働部 30 の一部
<b>問合せ先</b>	労働雇用課 026-235-7118

○ **卒業後の県内への就職及び移住の促進** <産業労働部>

若者の県内就職・定着を促進するため、県内企業を知る機会を充実させるとともに、大学生等が行った県内での就職活動費用を助成します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内外の大学生等が、県内企業のインターンシップに参加した際に要した交通費及び宿泊費を補助</li> <li>・県内外の大学等を卒業し、県内企業へ就職・移住しようとする者に対し、就職活動にかかる交通費を補助（該当者には移転費を一部補助）</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：2551 万 1 千円 ⇒産業労働部 38
<b>ウェブサイト</b>	(シューカツ NAGANO 応援助成金) <a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/rodo/koyou/nagano-internship.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/rodo/koyou/nagano-internship.html</a> (長野県就職・移住学生支援事業) <a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/r060401gakuseishien.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/r060401gakuseishien.html</a>

○ **外国人材の受入れ支援** <産業労働部>

県内企業における外国人材の受入れを支援するため、企業からの相談に対応する窓口の運営等を行うとともに、外国人留学生等と県内企業の出会いの場となるイベントを開催します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人材の適正な受入れに向けた行政書士による相談対応、監理団体・登録支援機関等とのマッチング支援、企業向けセミナーを実施</li> <li>・県内企業と外国人留学生等の出会いの場となる「グローバルキャリアフェア」を開催</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：1392 万 7 千円 ⇒産業労働部 43 の一部
<b>ウェブサイト</b>	(長野県外国人材受入企業サポートセンター) <a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/rodo/koyou/ngs.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/rodo/koyou/ngs.html</a> (長野県外国人材受入企業マッチング支援デスク) <a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/rodo/koyou/nagano-gaikokujinzai.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/rodo/koyou/nagano-gaikokujinzai.html</a>

○ 外国人材の活躍推進 <産業労働部>

人口減少による人手不足が深刻化する中で、県内企業等における外国人労働者の定着・活躍の促進が図られるよう、企業等が実施する日本語教育の取組を支援します。

<b>Point</b>	外国人材の定着・活躍促進に向け、企業等が外国人材に行う日本語教育に係る経費に対する補助を実施
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：1358 万 2 千円 ⇒産業労働部 28
<b>問合せ先</b>	産業人材育成課 026-235-7202

○ 将来世代に向けた県内企業の魅力発信・就業支援 <産業労働部>

将来の県内産業の担い手を確保するため、子どもたちが地域産業・企業の魅力を知る職業体験等の取組を推進します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育支援ポータルサイトによる職業体験等の提供企業情報、キャリア教育の取組事例等の発信</li> <li>・企業等と学校をつなぎ、キャリア教育の取組をコーディネートする職業体験支援コーディネーターを配置</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：1831 万 5 千円 ⇒産業労働部 26
<b>問合せ先</b>	<a href="https://kodomolabo.cus-nagano.jp/">https://kodomolabo.cus-nagano.jp/</a>

○ デジタル人材の定着促進 <産業労働部>

地元企業への人材定着を図るため、県内 I T 事業者と連携して高等学校 D X 加速化推進事業 (D X ハイスクール) 採択校の実践的な探究活動の取組を支援します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員向けデジタル人材育成研修等を実施</li> <li>・D X ハイスクール採択校と県内 I T 事業者とのマッチング</li> <li>・実践的な探究活動の伴走支援等に要する経費の一部を補助</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：426 万 3 千円 ⇒産業労働部 9
<b>問合せ先</b>	産業立地・IT 振興課 026-235-7198

○ 建設産業の魅力発信、人材確保・育成・定着の支援 <建設部>

建設産業のあらゆる主体が一体となって魅力や社会的役割、やりがいを発信するとともに、それぞれの技術力の向上を図ることにより、将来の担い手を確保・育成し、業界への定着を促進することで、持続可能な建設産業を創造します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建設産業の魅力発信を推進するため、魅力発信プラットフォームを発足するほか、小中学生とその保護者を対象とした体験型イベントの開催や建設産業を知るコンテンツを作成</li> <li>・次世代の担い手確保のため、建設系学科の高校生が建設産業の魅力を体感する学びのフィールドを提供するとともに、入職後に必要な資格取得を支援する育成講座を開催</li> <li>・技術者の業務負担を軽減し、人材定着に繋げるため、働き方改革に係るセミナーや研修会を開催</li> <li>・若手技術者の離職防止のため、キャリアアップ及び技術力向上を図る官民合同の研修会を開催</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：22,914 千円 ⇒建設部 15
<b>問合せ先</b>	技術管理室 026-235-7294

○ **子どもたちのICT環境整備を支援** <教育委員会>

令和元年度以降、県内の公立小中学校に整備された児童生徒の1人1台タブレット端末を更新するため、県の基金から市町村への補助事業を実施するとともに、市町村が行う端末調達について、県が主導して共同調達を実施します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・県内全市町村とGIGAスクール会議を開催し、端末更新の共同調達を行うとともに、利活用について議論</li><li>・令和6年度から10年度の5年間で約16万台の端末を順次更新予定</li></ul>
<b>予算(案)額</b>	①R7.1月補正：15億4171万9千円 ②R8当初：17億3273万3千円 ※①R7.1月補正において基金へ積み立て、②同基金によりR8当初において市町村の端末更新を補助
<b>ウェブサイト</b>	<a href="https://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyogaku/kyoshokuin/shiryo/ict.html">https://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyogaku/kyoshokuin/shiryo/ict.html</a>

### 3 地域をゆたかにする消費行動の促進

#### 【しあわせバイ信州運動の展開】

地域をゆたかにする消費行動の浸透を図るため、生産者と消費者双方が理解して進める県産米等の地産地消の推進、県産品や地域のお店を選ぶ意識の醸成等のしあわせバイ信州運動を積極的に展開します。

#### ○ しあわせバイ信州運動による地域内経済循環等の推進 <産業労働部>

県産品や地域のお店を選ぶ消費者の行動変容を促すため、若者や事業者を巻き込み「しあわせバイ信州運動」を展開します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20～40代の地産地消を促進するため、Web広報を中心に運動認知度向上のための情報発信</li> <li>・「しあわせバイ信州運動共創ネットワーク」参加事業者間の共創を促すシンポジウムや交流会の開催</li> <li>・学生等を対象としたアイデアソンの実施及び活動を支援</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8当初：1557万7千円 ⇒産業労働部 33
<b>ウェブサイト</b>	<a href="https://buy-shinshu.com/">https://buy-shinshu.com/</a>

#### ○ 県産米の安定供給と適正な価格形成に向けた取組 <農政部>

県内消費者が県産米を安心して安定的に購入できる体制を構築するため、県内実需者と生産者をつなぐ商談会の開催や県産米の価値・魅力、価格形成の仕組み等を共有するウェブサイトの開設等により、県産米の県内流通の安定供給と地産地消の強化を図ります。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県産米の地産地消を推進する情報発信や啓発活動を実施</li> <li>・県内実需者と生産者をつなぐ商談会等を開催</li> <li>・農産物直売所における県産米の販売促進のための小型精米機等の導入を支援</li> <li>・県産米の価値・魅力、価格形成の仕組み等を消費者と共有するウェブサイトを開設</li> <li>・県産米の安定した供給体制の仕組みづくりと適正な価格形成を検討する会議を開催</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：883万1千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業） R8当初：575万1千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業） ⇒農政部 12の一部
<b>問合せ先</b>	農産物マーケティング室 026-235-7217

#### ○ 県産農畜産物の消費拡大 <農政部>

県産農畜産物の地域内での利用促進を図るため、観光分野や学校給食、食品加工等における活用と消費拡大に向けた取組を進めます。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食肉関係事業者や県内観光事業者等と連携した県産牛肉、豚肉の販売促進活動等を実施</li> <li>・伝統野菜等の地域の特色ある食材を活かした観光地域づくりへの取組支援</li> <li>・環境にやさしい農産物をテーマとした食育や、幼稚園等における親子給食を実施</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：602万3千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業） R8当初：1292万9千円 ⇒農政部 12の一部
<b>問合せ先</b>	農産物マーケティング室 026-235-7217

○ **県産材の利活用推進** <林務部>

県産材の利活用推進のため、商業施設や観光施設などの多くの県民が訪れる施設の木造化や木質化等を行う取組に対する支援を実施します。

<b>Point</b>	広く県民が利用する施設等の木造化・木質化等を支援（補助上限額：3000万円）
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：6000万円 ⇒林務部1の一部
<b>問合せ先</b>	県産材利用推進室 026-235-7266

**【観光需要の創出と経済波及効果の拡大】**

観光需要の創出と経済波及効果の拡大を図るため、体験型観光需要喚起による県内周遊の促進、観光地域づくりへの支援、観光プロモーションに取り組みます。

○ **体験型観光需要喚起による県内周遊の促進** <観光スポーツ部>

子育て家庭を中心とした体験型観光の機会創出及び県内周遊の促進するため、オンライン予約サイトを通じた体験プランの割引支援を実施します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施期間 令和8年3月下旬～令和8年12月</li> <li>・割引率 県民 50% 県民以外 20%</li> <li>・割引上限額 5000円</li> <li>・割引対象 自然を活用したアクティビティや、長野県の歴史・食文化を学べる体験・施設等</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：4億7952万円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）
<b>問合せ先</b>	観光誘客課 026-235-7253

○ **多様な観光コンテンツ造成への支援** <観光スポーツ部>

観光需要の平準化、滞在期間の長期化や満足度向上に資する、自然・文化・食などの長野県の多様な観光資源を活用したコンテンツを造成する事業者を支援します。

<b>Point</b>	県内で観光コンテンツを提供する事業者等に対して、コンテンツ造成やPRに要する経費等を補助
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：1億1000万円 ⇒観光スポーツ部3
<b>問合せ先</b>	山岳高原観光課 026-235-7250

○ **県1周サイクルルート「Japan Alps Cycling Road」の発信、環境整備支援**

<観光スポーツ部>

県1周サイクルルート「Japan Alps Cycling Road」のブランド向上のため、イベント出展等によるルートのPRを実施するほか、地域の特色を活かしたサイクルツーリズムを推進するため、安全な走行環境の整備やサイクリスト向け施設の整備等を支援します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクルイベント等への出展</li> <li>・サイクリスト向けの受入環境整備や、サイクルトレインの運行に係る設備整備を補助</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：6847万3千円 ⇒観光スポーツ部4
<b>問合せ先</b>	観光誘客課 026-235-7253

○ 交通・観光施設の予約・決済等一元化システム（観光MaaS）の構築・運用

＜観光スポーツ部＞

旅行者の利便性向上や移動情報等の取得によるデータマーケティングを進めるため、公共交通や観光施設等の利用に係る検索・予約・決済手段を一元化する観光MaaSの実装に向けた取組を推進します。

<b>Point</b>	旅行者の利便性向上やデータマーケティングを推進するため、交通・アクティビティ等の観光サービスの検索や決済を一元化する観光MaaSシステムを構築
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：2 億 1248 万 3 千円 ⇒観光スポーツ部 5
<b>問合せ先</b>	山岳高原観光課 026-235-7250

○ 着地型周遊ツアーの造成支援 <観光スポーツ部>

鉄道駅や宿泊施設集積地等の主要観光拠点から、既存交通機関ではアクセスが難しい観光地への周遊・滞在観光の創出に向けた旅行商品の造成を支援します。

<b>Point</b>	旅行会社やバス会社、観光協会等が行う着地型バスツアーの造成に係る運行経費や広報経費を補助
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：8250 万円 ⇒観光スポーツ部 6
<b>問合せ先</b>	観光誘客課 026-235-7253

○ 観光地のアクセス向上・環境整備等への支援 <企画振興部>

鉄道駅や宿泊施設集積地等の主要観光拠点から、他の観光地への二次交通を充実させるとともに、観光客の待合環境や情報提供の充実に係る取組を支援します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光バス路線の新設、拡充への補助</li> <li>・広域拠点及び圏域拠点における待合環境整備への補助</li> <li>・タクシー事業者が行う配車アプリ導入への補助</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：6209 万 8 千円 ⇒企画振興部 11
<b>問合せ先</b>	交通施策局交通政策課 026-235-7015

○ 宿泊施設集積地における観光まちづくりを推進 <観光スポーツ部>

旅行者が快適に長期滞在・周遊できる環境を整備するため、宿泊施設集積地における観光まちづくりの取組を支援します。

<b>Point</b>	宿泊施設の集積エリアにおいて、旅行者の滞在環境の整備や利便性の向上等を定める観光まちづくり計画（仮称）に基づく取組に要する経費を補助
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：5510 万 4 千円 ⇒観光スポーツ部 7
<b>問合せ先</b>	山岳高原観光課 026-235-7250

○ **宿泊施設の滞在環境向上を支援** <観光スポーツ部>

旅行者が快適に滞在できる環境を整備するため、宿泊施設における滞在環境の向上等に向けた取組を支援します。

<b>Point</b>	県内宿泊事業者を対象に、旅行者の満足度向上や安全対策等を推進するための取組に要する経費を補助
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：5000 万円 ⇒観光スポーツ部 8
<b>問合せ先</b>	山岳高原観光課 026-235-7250

○ **観光産業の高付加価値化に向けた人材育成** <観光スポーツ部>

本県観光産業の高付加価値化を図るために、観光事業者を対象とした人材育成講座を実施し、旅行者の満足度向上につながる観光地づくりを推進します。

<b>Point</b>	観光業の高付加価値化を実現するため、新たな事業展開等を計画している経営者層を対象に重点的な人材育成プログラムを実施
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：600 万円 ⇒観光スポーツ部 9 の一部
<b>問合せ先</b>	山岳高原観光課 026-235-7250

○ **魅力ある観光資源の発掘・商品化促進** <観光スポーツ部>

消費者ニーズに合致した地域の観光コンテンツの充実を図るため、旅行会社、観光協会等を対象とする商談会の開催や、専門家派遣による観光コンテンツの磨き上げ支援を実施します。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の観光資源を旅行会社等に売り込むための商談会等を開催</li> <li>・地域へ専門家を派遣し、旅行商品造成を伴走支援</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：3066 万 5 千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業） ⇒観光スポーツ部 12
<b>問合せ先</b>	観光誘客課 026-235-7253

○ **高付加価値旅行市場開拓に向けたプロモーションの展開** <観光スポーツ部>

インバウンドの長期滞在や通年での誘客促進により県内観光消費額拡大を図るため、欧米豪をターゲットとした高付加価値旅行市場への重点的なプロモーションを継続して実施するほか、新たにアジアにおける高付加価値旅行市場の開拓を図ります。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外現地商談会・旅行博へ出展し、旅行商品の多様化や販売を促進</li> <li>・高付加価値旅行を取り扱う現地旅行会社の県内視察を招請し、新規旅行商品の造成を促進するほか、視察地域の観光事業者とのネットワーキング機会を創出</li> <li>・トップセールスの一環として、高付加価値旅行を取り扱う現地旅行会社等に向けた観光プロモーションを実施</li> <li>・県が実施する欧米現地プロモーションに参加する県内観光事業者に対し、同行に伴う渡航経費等を補助</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：1 億 867 万 6 千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業） ⇒観光スポーツ部 17
<b>問合せ先</b>	観光誘客課 026-235-7252

○ 信州デスティネーションキャンペーンに向けた機運醸成 <観光スポーツ部>

令和9年度の信州デスティネーションキャンペーンに向けて、関連イベントの開催や周遊企画の試行などプレキャンペーンを実施します。

<b>Point</b>	・市町村や事業者等と連携し、全国宣伝販売促進会議やDC開催1年前イベントを開催 ・都市圏を中心に誘客プロモーションを実施
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：5277 万円 ⇒観光スポーツ部 11
<b>問合せ先</b>	観光誘客課 026-235-7253

# 4

## 県民生活の安全・安心の確保

### (1) 防災・減災、県土強靱化の総合的推進

#### 【地域防災力向上】

地域防災力向上を図るため、避難所における生活環境の向上、防災意識の啓発等に取り組みます。

#### ○ 避難所の生活環境向上のための災害対応車両整備促進 <危機管理部>

発災時、被災者に良好な生活環境を提供するため、民間事業者によるトイレカー、ランドリーカーなどの災害対応車両整備を促進します。

Point	トイレカー及びランドリーカーなどの整備補助を通じて、被災者の避難生活の改善を促進
予算(案)額	R7.1月補正：4950万円
問合せ先	危機管理防災課 026-235-7184

#### ○ 防災意識のための啓発・災害対応力の向上強化 <危機管理部>

県民の防災意識を高めるとともに、災害時の対応力向上を図るため、新たに災害時派遣職員の現地拠点機能を搭載した地震体験車を更新します。

Point	・県民が地震の恐ろしさを身をもって体験できる機会を提供 ・緊急対応型機能を備え、機動的な災害対応を実施
予算(案)額	R7.1月補正：6895万1千円
問合せ先	危機管理防災課 026-235-7184

#### ○ 高齢者施設の防災・減災対策の強化 <健康福祉部>

高齢者施設の防災・減災対策を強化するため、水害対策等に要する費用を助成します。

Point	高齢者施設における給水設備や水害対策改修等に要する経費を支援し、施設における災害発生時の入所者等の安全の確保を推進
予算(案)額	R7.1月補正：4362万8千円
問合せ先	介護支援課 026-235-7113

## 【県土強靱化の推進】

県土の強靱化を図るため、各種インフラの防災・減災対策や基盤整備等を推進します。

### ○ 補助公共事業 <環境部、農政部、林務部、建設部>

激甚化・頻発化する災害に備え、国の国土強靱化実施中期計画予算を最大限活用した防災・減災対策、通学路等の交通安全対策、生産性向上に資する道路ネットワークの整備、農林業の産業基盤強化に必要な整備等を推進します。

予算(案)額	R7.1月補正：501億8975万2千円（債務負担行為7億6570万2千円） うち 建設部：445億6363万8千円 農政部：32億128万円 林務部：23億2083万4千円 環境部：1億400万円
問合せ先	建設政策課 026-235-7292 農地整備課 026-235-7238 信州の木活用課 026-235-7267 森林づくり推進課 026-235-7271 水道・生活排水課 026-235-7299

### ○ 直轄事業負担金 <林務部、建設部>

国が補正予算により実施する直轄事業（道路・河川・砂防・治山等）に係る負担金を追加します。

予算(案)額	R7.1月補正：96億3222万2千円 うち 建設部：95億5542万2千円 林務部：7680万円
問合せ先	建設政策課 026-235-7292 森林づくり推進課 026-235-7271

### ○ 災害等に備えた地籍調査の推進 <農政部>

災害復旧の迅速化や公共事業の円滑化を図るため、市町村が行う土地の所有者、境界、面積、地番などを明確化する地籍調査を支援します。

Point	土砂災害警戒区域や地すべり防止区域など緊急度の高いエリアにおける地籍調査を推進
予算(案)額	R7.1月補正：6009万円
問合せ先	農地整備課 026-235-7238

### ○ 自然公園施設等の緊急整備 <環境部>

国立・国定公園における利用者の安全対策を推進するため、老朽化した木橋の整備等を実施します。

予算(案)額	R7.1月補正：6797万6千円
問合せ先	自然保護課 026-235-7180

○ **立地適正化計画策定の推進** <建設部>

コンパクト・プラス・ネットワークの取組を一層強化するため、策定済みの立地適正化計画の区域設定の考え方について整理・分析を行います。

<b>Point</b>	区域設定やハザード情報の考え方を可視化し、防災まちづくりに向けた情報共有・連携の検討を実施
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：235万円
<b>問合せ先</b>	都市・まちづくり課 026-235-7297

**【投資効果の早期発現】**

県有施設・設備の整備等について、投資効果の早期発現や発注の平準化等のため、前倒して実施します。

○ **県有施設・設備の整備等**

<総務部、県民文化部、健康福祉部、環境部、産業労働部、農政部、警察本部、教育委員会>

<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：14億5803万9千円
---------------	---------------------

## (2) 暮らしの安全・安心の確保

**【医療・介護等提供体制の確保】**

安全・安心な医療・介護等提供体制の確保のため、病院の役割分担と連携強化による医療提供体制の構築、介護・障害福祉分野のサービス継続への支援、社会福祉施設等の光熱費等負担軽減等に取り組めます。

○ **社会福祉施設等の光熱費等負担軽減** <県民文化部・健康福祉部>

物価高騰に直面する社会福祉施設等の安定的なサービスの提供を支援するため、光熱費・食材費の価格高騰分の一部を助成します。

<b>Point</b>	利用料金等の全部又は一部が公定価格で定められ、価格高騰の影響を価格転嫁できない施設に対する緊急的な支援を実施
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：13億3211万8千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）
<b>問合せ先</b>	健康福祉政策課 026-235-7092 こども若者局児童相談・養育支援室 026-235-7099

○ **医療・介護・障害福祉分野の賃上げ等を支援** <健康福祉部> ※再掲

県民の命と暮らしを守り、安心して医療・介護等を受けられる体制を確保するため、医療機関や薬局、介護事業所・施設及び障害福祉サービス事業所等における従事者の賃上げや物価上昇の影響に対し支援します。

<b>Point</b>	<p>【医療分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医療機関や薬局における従事者の処遇改善を支援するとともに、物価上昇の影響に対する支援を実施</li> </ul> <p>【介護分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>処遇改善加算を取得する事業者：1人当たり6万円相当の支援 ※処遇改善加算の対象外である一部サービスも要件を満たすことで対象</li> <li>協働化等に取り組む事業者：1人当たり3万円相当の上乗せ支援</li> <li>職場環境改善に取り組む事業者：1人当たり2.4万円相当の上乗せ支援</li> </ul> <p>【障害福祉分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>処遇改善加算を取得する事業者：1人当たり6万円相当の支援 ※処遇改善加算の対象外である一部サービスも要件を満たすことで対象</li> <li>職場環境改善に取り組む事業者：1人当たり2.4万円相当の上乗せ支援</li> <li>地域生活支援拠点等に登録している（又は見込み）事業者：1人当たり3万円相当の上乗せ支援</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	<p>R7.11月補正：56億6224万9千円 R7.1月補正：4億241万5千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）</p>
<b>問合せ先</b>	<p>医療政策課 026-235-7145（医療分野） 介護支援課 026-235-7121（介護分野） 障がい者支援課 026-235-7103（障害福祉分野）</p>

○ **医療機関の施設整備を支援** <健康福祉部>

物価高騰を踏まえ、国庫補助事業等の交付対象となる施設の**新築・増改築**等を行う医療機関に対し、**建設資材高騰分**を支援します。

<b>Point</b>	国庫補助事業の交付対象となる医療機関を対象として、施設整備に必要な給付金を支給
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：4095万9千円
<b>問合せ先</b>	<p>医療政策課 026-235-7145 医師・看護人材確保対策課 026-235-7144</p>

○ **医療機関の役割分担と連携強化に向けた支援** <健康福祉部>

医療機関間の更なる役割分担と連携を推進するため、医療機関の機能再編や病院間の連携強化に取り組む病院に対して検討材料となる診療実績等のデータ分析や取組の手順、スケジュール策定等を支援します。

<b>Point</b>	新たな地域医療構想や本県の医療提供体制の「グランドデザイン」を踏まえ、機能再編案の提示や機能再編後のシミュレーション（個別経営コンサルティング）等を実施
<b>予算(案)額</b>	R8当初予算：1億1484万円 ⇒健康福祉部5の一部
<b>問合せ先</b>	医療政策課 026-235-7145

○ **救命救急センターの運営費を支援** <健康福祉部>

重篤救急患者の医療を確保するため、救命救急センターの運営費を支援します。

<b>Point</b>	救命救急センターの運営に必要な職員の給与費、消耗品費、材料費等の経費やドクターカーの運用に必要な給与費、消耗品費、燃料費等の経費を補助
<b>予算(案)額</b>	R8 当初予算：4 億 8599 万 9 千円 ⇒健康福祉部 6 の一部
<b>問合せ先</b>	医療政策課 026-235-7145

○ **周産期母子医療センターの運営費を支援** <健康福祉部>

周産期医療提供体制を確保するため、周産期母子医療センターの運営費補助金額を支援します。

<b>Point</b>	周産期母子医療センターの運営に必要な職員の給与費、消耗品費、材料費等の経費を補助
<b>予算(案)額</b>	R8 当初予算：1 億 9471 万円 ⇒健康福祉部 28 の一部
<b>問合せ先</b>	疾病・感染症対策課 026-235-7141

○ **精神科救急医療体制の整備を支援** <健康福祉部>

精神科救急医療体制を確保するため、夜間や休日に医療スタッフの体制を整備している輪番病院に対し支援します。

<b>Point</b>	精神科救急医療体制の整備に必要な人件費等を支援
<b>予算(案)額</b>	R8 当初予算：1 億 2218 万 3 千円 ⇒健康福祉部 11 の一部
<b>問合せ先</b>	疾病・感染症対策課 026-235-7109

○ **医療分野における生産性向上を支援** <健康福祉部>

医療分野の生産性向上を図り、医療人材の確保・定着に繋げるため、医療機関における業務効率化・職場環境改善に資する取組を支援します。

<b>Point</b>	業務効率化・職場環境改善に資する I C T 機器等の導入等の取組を支援
<b>予算(案)額</b>	R7.1 月補正：6 億 4000 万円
<b>問合せ先</b>	医師・看護人材確保対策課 026-235-7144

○ **感染症発生時に備えた医薬品等の備蓄** <健康福祉部>

新型インフルエンザの発生とまん延に備え、健康被害を最小限にとどめるため、感染の拡大防止と患者等の治療に必要な抗インフルエンザウイルス薬を購入備蓄します。

<b>Point</b>	県の備蓄目標数の抗インフルエンザウイルス薬を購入
<b>予算(案)額</b>	R7.1 月補正：1 億 409 万 8 千円
<b>問合せ先</b>	薬事管理課 026-235-7157

○ **介護施設等のサービス継続を支援** <健康福祉部>

物価上昇の影響がある中でも必要な介護サービスを円滑に継続できるよう、介護事業所・施設に対し設備・備品の購入費用や食料品購入費等を補助します。

<b>Point</b>	介護サービスを円滑に継続するための訪問・送迎の移動経費、熱中症対策関連備品や大規模災害等への備えとしての飲料水等備蓄物資、衛生用品、医療用品等の購入費、食事提供サービスを円滑に継続するための食材料費等への支援を実施
<b>予算(案)額</b>	R7.11月補正：14億1729万3千円
<b>問合せ先</b>	介護支援課 026-235-7113

○ **介護分野における生産性向上を支援** <健康福祉部>

介護現場の生産性向上を図るため、介護施設における業務負担軽減や効率化に資する介護ロボットやICT等の介護テクノロジーの導入・定着に対し支援します。

<b>Point</b>	見守り機器・介護記録ソフト・インカム等の介護テクノロジーの導入等への支援
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：6億8006万1千円
<b>問合せ先</b>	介護支援課 026-235-7113

○ **ケアプランデータ連携システム等の地域での活用を促進** <健康福祉部>

地域全体での介護現場の生産性向上を推進するため、モデル地域を設定し、ケアプランデータ連携システムの導入及び効果検証を行います。

<b>Point</b>	市町村・広域連合が実施する、ケアプランデータ連携を行う事業所グループを構築し利用促進する事業への補助
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：3400万円
<b>問合せ先</b>	介護支援課 026-235-7111

○ **介護職を目指す学生の修学・離職した介護人材の復職を支援** <健康福祉部>

介護職を目指す学生の修学等を支援するため、介護福祉士修学資金等の貸付に係る経費を助成します。

<b>Point</b>	介護福祉士修学資金や再就職準備金等の貸付に係る経費を助成
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：3億1355万円
<b>問合せ先</b>	介護支援課 026-235-7113

○ **小規模介護サービス事業者の協働化による職場環境改善の取組を支援** <健康福祉部>

小規模事業者の経営安定化を図るため、複数の法人で構成する事業者グループが協働で行う、職場環境改善に資する取組を支援します。

<b>Point</b>	合同での人材募集や一括採用による人材確保や職場の魅力発信、合同研修や人事交流等の人材育成、加算の取得事務を含む事務の集約などに必要な経費を助成
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：750万円
<b>問合せ先</b>	介護支援課 026-235-7113

○ **外国人介護人材の活躍を支援** <健康福祉部>

介護分野での新たな担い手の確保に向け、外国人材用住居借上費への支援や日本語・介護技術研修、介護事業者の不安払しょくにより、外国人材の活躍を支援します。

<b>Point</b>	介護事業所が行う外国人介護人材用の住居借上や日本語・介護技術研修等への支援を通じて外国人介護人材の活躍を支援
<b>予算(案)額</b>	R8 当初予算：4357 万 4 千円 →健康福祉部 19 の一部
<b>問合せ先</b>	介護支援課 026-235-7113

○ **介護未経験者から介護の担い手となるまでの一体的支援** <健康福祉部>

介護分野への参入促進のため、介護未経験者と介護現場のマッチング機能の強化や未経験者を介護職としての担い手としてつなげるルートの構築を支援します。

<b>Point</b>	介護未経験者の参入促進に向け、介護事業者による業務の切り分け等の支援によりマッチング機能を強化することで介護職としての担い手としてつなげるルートの構築を支援
<b>予算(案)額</b>	R8 当初予算：1309 万 4 千円 →健康福祉部 19 の一部
<b>問合せ先</b>	介護支援課 026-235-7113

○ **認知症に関する正しい知識の普及啓発等を実施** <健康福祉部>

認知症基本法が目指す認知症の人も含めた共生社会の実現を目指すため、「新しい認知症観」に基づき市町村の認知症施策推進を支援するとともに、認知症に関する正しい知識の普及や認知症の人と家族への正しい理解の促進を図るための周知啓発活動等を実施します。

<b>Point</b>	「新しい認知症観」等の理解促進に向けた普及啓発や市町村における認知症施策推進を支援
<b>予算(案)額</b>	R8 当初予算：421 万円 →健康福祉部 16 の一部
<b>問合せ先</b>	介護支援課 026-235-7111

○ **障害福祉サービスの継続支援** <健康福祉部>

物価上昇の影響がある中でも障害福祉サービス事業所等がサービスを円滑に継続できるよう、必要な備品や大規模災害の備えとしての備蓄品等の購入費用の一部を助成します。

<b>Point</b>	障害福祉サービス事業所等において、必要となる設備・備品の購入費用等に係る経費を助成
<b>予算(案)額</b>	R7.1 月補正：4 億 1494 万 8 千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）
<b>問合せ先</b>	障がい者支援課 026-235-7103

○ **社会福祉施設等の整備支援** <健康福祉部>

障がい者の地域移行の推進及び障がい福祉施設の安全・安心を確保するため、受け皿となる施設の創設等に係る経費を助成します。

<b>Point</b>	障がい者の地域移行の推進等を図るため、施設の創設等に係る経費を助成
<b>予算(案)額</b>	R7.1 月補正：2 億 5872 万 4 千円
<b>問合せ先</b>	障がい者支援課 026-235-7103

○ **障害福祉分野における生産性向上支援** <健康福祉部>

障害福祉サービス事業所等の人材の確保・定着を図るため、業務効率化や業務負担軽減につながる介護テクノロジーの導入経費を助成します。

<b>Point</b>	障害福祉サービス事業所等の業務効率化や業務負担軽減に資するICT機器や介護ロボット等の導入経費を助成
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：1470万1千円
<b>問合せ先</b>	障がい者支援課 026-235-7103

○ **障害福祉サービス事業所等の経営改善支援** <健康福祉部>

障害福祉サービス事業所等の情報公表や財務状況の見える化を促進するため、支援体制を整備します。

<b>Point</b>	WAMNET（障害福祉サービス等情報公表システム）の情報公表や財務状況の見える化等を促進
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：421万2千円
<b>問合せ先</b>	障がい者支援課 026-235-7103

○ **福祉・介護職員等の処遇改善を支援** <健康福祉部>

障害福祉サービス事業所等に係る福祉・介護職員等の処遇改善に向け、福祉・介護職員等処遇改善加算の取得を促進するため、個別の助言・指導等を実施します。

<b>Point</b>	加算未取得事業所の新規加算の取得及び、加算取得事業所の上位区分の加算取得等を促進
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：562万4千円
<b>問合せ先</b>	障がい者支援課 026-235-7103

○ **障がい児の安全安心対策への支援** <健康福祉部>

障がい児の性被害防止のため、プライバシー保護に必要な設備等の設置経費を助成します。

<b>Point</b>	障害児通所支援事業所等におけるパーテーション、カメラ等の設備設置経費を助成
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：172万5千円
<b>問合せ先</b>	障がい者支援課 026-235-7103

○ **市町村の地域子ども・子育て支援事業の継続支援** <県民文化部>

物価上昇といった厳しい環境の中でも、安定的な事業運営を継続して提供できるようにするため、物品の購入等に係る経費に対し補助します。

<b>Point</b>	対象事業：市町村が実施する子ども・子育て支援法に基づく地域子ども子育て事業
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：2609万6千円
<b>問合せ先</b>	こども若者局こども・家庭課 026-235-7098

○ **私立幼稚園等のICT環境整備支援** <県民文化部>

私立幼稚園等における幼児教育の質の向上を図るため、業務効率化や業務負担軽減につながるICT環境整備を支援します。

<b>Point</b>	私立幼稚園等のICT機器等の導入に要する経費を支援
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：3137万5千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業） R8当初：1333万9千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業） ⇒県民文化部26の一部
<b>問合せ先</b>	県民の学び支援課 026-235-7058

○ **保育の魅力発信** <県民文化部>

指定保育士養成校の学生や保育に関心のある高校生、保護者等を対象に保育の魅力を体感する機会を設けるほか、インフルエンサー等を活用し豊かな自然環境を活かした長野県の保育に携わる魅力を広く発信します。

<b>Point</b>	・高校生やその保護者が、保育現場の魅力を実際の現場で体感 ・長野県の保育の魅力をインフルエンサー等を活用して県外を含む多くの方に発信
<b>予算(案)額</b>	R8当初：620万円 ⇒県民文化部9の一部
<b>問合せ先</b>	こども若者局こども・家庭課 026-235-7098

**【地域公共交通の維持・利用転換】**

地域公共交通の維持・利用転換を促進するため、バス路線運行を担うバス事業者への支援、地域鉄道事業者への設備整備支援、交通DXの活用等に取り組みます。

○ **乗合バス事業者等へのドライバー等人材確保支援** <企画振興部>

持続可能な地域公共交通・物流を実現するため、バス・タクシー・トラックドライバー等の更なる人材確保に向けた取組を実施します。

<b>Point</b>	・バスドライバーの確保に向けて、大型第二種免許の取得に要する経費を支援（最大30万円/人）（R7.1月補正） ・事業者が積極的に採用活動を行うことができるよう、採用活動に要する経費を支援（最大70万円/者）（R7.1月補正） ・求職者向けマッチングイベントの開催や地域就労支援センターに「運輸業界」相談窓口を設置（R8当初） ・運輸業界の魅力、やりがい及びキャリア形成に係る情報発信を強化（R8当初） ・他都道府県から移住してバスドライバーとして就業する者に対する支援額を引上げ（R8当初）（最大50万円→80万円）
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：2720万円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業） R8当初：749万3千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業） ⇒企画振興部1
<b>問合せ先</b>	交通政策局交通政策課 026-235-7015

○ **市町村をまたぐ広域バス路線の維持・確保への支援** <企画振興部>

市町村をまたぐ広域路線を維持・確保するため、「信州型広域バス路線支援制度」により従来の赤字補填に留まらない支援を実施します。

<b>Point</b>	運行経費の原則半分を県が支援するほか、サービスの向上や運転手等の処遇改善に必要な経費の一部も県が独自に支援
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：1 億 114 万 6 千円 ⇒企画振興部 3 の一部
<b>問合せ先</b>	交通政策局交通政策課 026-235-7015

○ **高速乗合バス路線の確保・充実への支援** <企画振興部>

長野・飯田間を結ぶ高速乗合バス路線（みすずハイウェイバス）の確保・充実を図るため、実証的に増便し、当該路線の運行を支援します。

<b>Point</b>	4 往復便から 7 往復便へ増便（R7 年度～R8 年度）
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：1 億 7513 万 1 千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業） ⇒企画振興部 2
<b>問合せ先</b>	交通政策局交通政策課 026-235-7015

○ **県内公共交通機関のキャッシュレス化に向けた機器導入支援・事務局運営等** <企画振興部>

キャッシュレスによる公共交通の移動の利便性向上に向けた取組を実施します。

<b>Point</b>	県内の地域鉄道事業者が行う交通系 I C カードの導入経費を支援するとともに、県下統一地域連携 I C カードを導入し、事業を運営する事務局を長野県公共交通活性化協議会内で運営
<b>予算(案)額</b>	R8 当初：2 億 7599 万 5 千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業） ⇒企画振興部 8、9
<b>問合せ先</b>	交通政策局交通政策課 026-235-7015

○ **地域鉄道事業者への設備整備支援** <企画振興部>

地域鉄道の安全性を確保するため、地域鉄道事業者が行う設備整備を支援します。

<b>Point</b>	より耐久性が高いコンクリート製のマクラギ整備やレール交換等に要する経費を支援
<b>予算(案)額</b>	R7.1 月補正：9014 万 5 千円 R8 当初：2 億 3131 万 3 千円 ⇒企画振興部 6 の一部
<b>問合せ先</b>	交通政策局交通政策課 026-235-7015

○ **交通GX加速化のための電気バス導入支援** <企画振興部> ※再掲

二酸化炭素排出量削減による環境負荷の軽減や長期的な輸送コストの低減を図るため、電気バス及び充電設備の導入を支援します。

<b>Point</b>	環境負荷低減による県ゼロカーボン戦略の推進や輸送コスト低減による交通事業者の経営安定化に寄与するだけでなく、災害時の非常用電源としての活用や公共交通の利用促進など様々な効果も期待できる
<b>予算(案)額</b>	R7.1月補正：1億1400万円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）
<b>問合せ先</b>	交通政策局交通政策課 026-235-7015

○ **交通DXによる公共交通への利用転換** <企画振興部>

自家用車から公共交通への転換を図るため、交通DXの推進により公共交通の利便性向上に取り組みます。

<b>Point</b>	オープンデータを活用したバスロケーションシステムの継続的な展開を支援
<b>予算(案)額</b>	R8当初：250万円 ⇒企画振興部10
<b>問合せ先</b>	交通政策局交通政策課 026-235-7015

○ **信州地域クラブ活動ライドシェアモデルの実証** <企画振興部・教育委員会>

中学校部活動の地域展開における移動手段確保の課題対応のため、安全かつ効率的な移動手段として、地域に根差した公共ライドシェアやボランティア輸送によるモデル実証事業を通して、地域クラブ活動の環境整備を図ります。

<b>Point</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域連携により平日の地域展開を推進する自治体を公募しモデル4地区を選定し、運行経費を補助する</li> <li>・公共ライドシェアやボランティア輸送の実施に向けては、道路運送法上の留意点やドライバー・車両の運用等をガイドライン化するなど安全体制を構築する</li> <li>・ライドシェア等の有効性を検証し、他地域への展開を図る</li> </ul>
<b>予算(案)額</b>	R8当初：2264万9千円 ⇒教育委員会35の一部
<b>問合せ先</b>	交通政策局交通政策課 026-235-7015 教育委員会事務局保健厚生課 026-235-7448

## 【ツキノワグマ対策の推進】

総合的なツキノワグマ対策を推進するため、広域連携体制の構築、専門人材の育成、市町村のツキノワグマ出没防止対策の支援に取り組みます。

### ○ 市町村域を越えた広域的な連携体制モデルを構築 <林務部>

野生鳥獣被害対策における担い手の人材不足や高齢化、緊急対応の困難さなどの課題を克服するため、市町村間で連携し、迅速かつ効果的な被害対策を実施できる体制を整備します。

Point	広域連携の推進及び市町村間の連携調整、訓練等の企画運営等を担う職員を配置し、広域協議会の設置や市町村と猟友会で協定等の締結、運用マニュアルや協定に基づく訓練等を実施
予算(案)額	R7.1月補正：928万8千円
問合せ先	森林づくり推進課 026-235-7273

### ○ ツキノワグマ対策の専門人材の育成 <林務部>

地域におけるツキノワグマ被害の未然防止と住民の安心・安全の確保に資する対応力の向上を図るため、市町村及び県の担当職員等への研修及び捕獲者の射撃技術向上講座を実施します。

Point	行政職員の現場対応手順等の確認や捕獲者の安全対応力及び技術の向上を目的とした研修を実施
予算(案)額	R7.1月補正：847万5千円
問合せ先	森林づくり推進課 026-235-7273

### ○ 市町村のツキノワグマ出没防止対策の支援 <林務部>

ツキノワグマによる人身被害ゼロを目指し、人の日常生活圏への出没防止及び人身被害の回避のため、総合的な対策を実施します。

Point	市町村が実施するツキノワグマの出没防止対策や対応体制の構築、出没時の捕獲対応等に要する経費を支援するほか、市町村と連携し、ツキノワグマの出没状況の情報を発信
予算(案)額	R7.1月補正：5020万円
問合せ先	森林づくり推進課 026-235-7273